

写真管理基準

写真管理基準

1. 総則

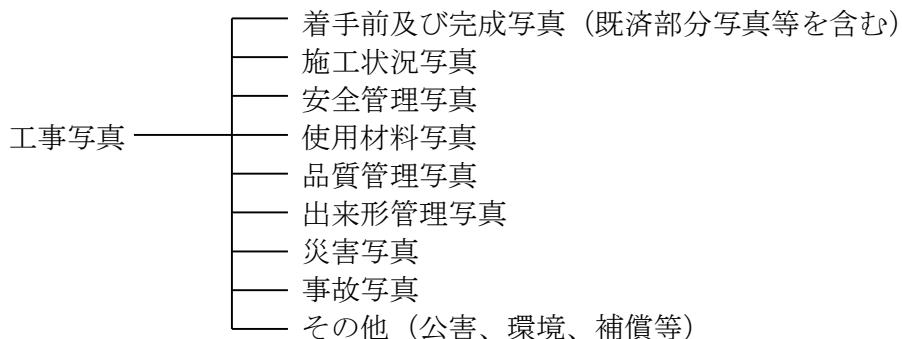
1-1 適用範囲

この写真管理基準は、土木工事施工管理基準に定める土木工事の工事写真による管理（デジタルカメラを使用した撮影～提出）に適用する。

また、写真を映像と読み替えることも可とする。

1-2 工事写真の分類

工事写真是以下のように分類する。



2. 撮影

2-1 撮影頻度

工事写真是、撮影箇所一覧表に示す「撮影頻度」に基づき撮影するものとする。

2-2 撮影方法

写真撮影にあたっては、以下の項目のうち必要事項を記載した小黒板を文字が判読できるよう被写体とともに写しこむものとする。

- ① 工事名
- ② 工種等
- ③ 測点（位置）
- ④ 設計寸法 ・・・ () 書き表示する。
- ⑤ 実測寸法
- ⑥ 略図

小黒板の判読が困難となる場合は、国土交通省の「デジタル写真管理情報基準」に規定する写真情報（写真管理項目-施工管理値）に必要事項を記入し、整理する。

また、特殊な場合で監督員等が指示するものは、指示した項目を指示した頻度で撮影するものとする。

2-3 情報化施工及び3次元データによる施工管理

国土交通省の「3次元計測技術を用いた出来形管理要領（案）」による出来形管理を行った場合には、出来形管理写真的撮影頻度及び撮影方法は、写真管理基準のほか、同要領の規定による。

また、「T S・G N S S を用いた盛土の締固め管理要領」による品質管理を行った場合には、品質管理写真的撮影頻度及び撮影方法は、写真管理基準のほか、同要領の規定による。

2-4 写真的省略

工事写真是以下の場合に省略するものとする。

- (1) 品質管理写真について、公的機関で実施された品質証明書を保管整備できる場合は、撮影を省略するものとする。
- (2) 出来形管理写真について、完成後測定可能な部分については、出来形管理状況のわかる写真を工種ごとに1回撮影し、後は撮影を省略するものとする。
- (3) 監督員等または現場技術員が臨場して段階確認した箇所は、出来形管理写真の撮影を省略する。臨場時の状況写真は不要。

2-5 写真の編集等

写真の信憑性を考慮し、写真編集は認めない。ただし、『デジタル工事写真の小黒板情報電子化について』(令和5年3月15日付け、国技建管第6号)に基づく黒板情報の電子的記入は、これに当たらない。

黒板情報の電子化について、工事契約後に監督員の承諾を得たうえで黒板情報の電子化を行うことができる。

黒板情報の電子化を行う場合は、以下の(1)から(6)により実施するものとする。

- (1) 黒板情報の電子化に必要な機器・ソフトウェア等（以下、「機器等」という。）は、施工管理基準に示す項目について、電子的記入ができるもので、かつ「電子政府における調達のための参考すべき暗号のリスト（CRYPTREC 暗号リスト）」（URL 「<https://www.cryptrec.go.jp/list.html>」）に記載する基準を用いた信憑性確認機能（改ざん検知機能）を有するものを使用するものとする。
- (2) 機器等は、受注者が準備し、使用の前に監督員の承諾を得るものとする。

（参考）使用機器の事例

URL (<http://www.cals.jacic.or.jp/CIM/sharing/index.html>) 記載の「デジタル工事写真の小黒板情報電子化対応ソフトウェア」を参照。ただし、この事例中の機器の事例に限定するものではない。

- (3) (1)の機器等を用いて工事写真を撮影する場合は、被写体と黒板情報を電子画像として同時に記録してもよいこととする。
- (4) 工事写真の取扱いは、施工管理基準及び要領等によるものとする。
- (5) 黒板情報の電子化を適用する場合は、従来型の黒板を写し込んだ写真を撮影する必要はない。
- (6) (3)に示す黒板情報の電子化を行った写真を工事完成時に納品するものとする。
なお、受注者は納品時にURL (<http://www.cals.jacic.or.jp/CIM/sharing/index.html>) のチェックシステム（信憑性チェックツール）又はチェックシステム（信憑性チェックツール）を搭載した写真管理ソフトウェアを用いて、黒板情報を電子化した写真の信憑性確認を行い、その結果を監督員へ提出するものとする。

2-6 撮影の仕様

写真の色彩やサイズは以下のとおりとする。

- (1) 写真はカラーとする。
- (2) 有効画素数は小黒板の文字が判読できることを指標とする。
(100万画素程度～300万画素程度=1,200×900程度～2,000×1,500程度)
映像と読み替える場合は、以下も追加する。
- (3) 夜間など通常のカメラによる撮影が困難な場合は、赤外線カメラを用いる等確認可能な方法で撮影する。
- (4) フレームレートは、実速度で撮影する場合は、30fps程度を基本とする。
高倍速での視聴を目的とする場合は、監督員等と協議の上、撮影時に必要な間隔でタイムラプス映像を撮影することができる。

2-7 撮影の留意事項

撮影箇所一覧表の適用について、以下を留意するものとする。

- (1) 「撮影項目」、「撮影頻度」等が工事内容に合致しない場合は、監督員等の指示により追加、削減するものとする。
- (2) 施工状況等の写真については、ビデオ等の活用ができるものとする。
- (3) 不可視となる出来形部分については、出来形寸法（上墨寸法含む）が確認できるよう、特に注意して撮影するものとする。
- (4) 撮影箇所がわかりにくい場合には、写真と同時に見取り図（撮影位置図、平面図、凡例図、構造図など）を参考図として作成する。
- (5) 撮影箇所一覧表に記載のない工種については監督員等と写真管理項目を協議のうえ取り扱いを定めるものとする。

3. 整理提出

撮影箇所一覧表の「撮影頻度」に基づいて撮影した写真原本を電子媒体に格納し、監督員等に提出するものとする。

写真ファイルの整理及び電子媒体への格納方法（各種仕様）は国土交通省「デジタル写真管理情報基準」に基づくものとする。

4. その他

撮影箇所一覧表の整理条件の用語の定義

- (1) 適宜とは、設計図書の仕様が写真により確認できる必要最小限の箇所や枚数のことを行う。
- (2) フィルムカメラを使用した撮影～提出とする場合は、「長野県土木工事施工管理基準令和2年10月版」の写真管理基準を参考に監督員と提出頻度等を協議の上、取扱を定めるものとする。

撮影箇所一覧表

区分	工種	写真管理項目		摘要
		撮影項目	撮影頻度〔時期〕	
着手前・完成	着手前	全景又は代表部分写真	着手前 1回 〔着手前〕	
	完成	全景又は代表部分写真	施工完了後 1回 〔完成後〕	
施工状況写真	工事施工中	全景又は代表部分の工事進捗状況	月 1回 〔月末〕	
		施工中の写真	工種、種別毎に設計図書に従い施工していることが確認できるように適宜 〔施工中〕	
			高度技術・創意工夫・社会性等に関する実施状況が確認できるように適宜 〔施工中〕	高度技術・創意工夫・社会性等に関する実施状況の提出資料に添付
	仮設(指定仮設)	使用材料、仮設状況、形状寸法	1 施工箇所に 1回 〔施工前後〕	
安全管理	安全管理	図面との不一致	必要に応じて 〔発生時〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領（案）における空中写真測量（UAV）」による場合は、撮影毎に 1回（写真測量に使用した全ての画像（ICONフォルダに格納）） 〔発生時〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領（案）における地上型レーザースキャナー（TLS）、地上移動体搭載型レーザースキャナー（地上移動体搭載型LS）、無人航空機搭載型レーザースキャナー（UAVレーザー）、TS（ノンプリズム方式）、TS等光波方式、RTK-GNSSによる場合は、計測毎に 1回	工事打合簿に添付する。
		各種標識類の設置状況	各種類毎に 1回 〔設置後〕	
		各種保安施設の設置状況	各種類毎に 1回 〔設置後〕	
		監視員交通整理状況	各 1回 〔作業中〕	
		安全訓練等の実施状況	実施毎に 1回 〔実施中〕	実施状況資料に添付する。

撮影箇所一覧表

区分	工種	写真管理項目		摘要
		撮影項目	撮影頻度〔時期〕	
使用材料	使用材料	形状寸法 使用数量 保管状況	各品目毎に1回 〔使用前〕	品質証明に添付する。
		品質証明 (JISマーク表示)	各品目毎に1回	
		検査実施状況	各品目毎に1回 〔検査時〕	
品質管理写真		別添 品質管理写真撮影箇所一覧表に記載		
		不可視部分の施工	適宜	
出来形管理写真		別添 出来形管理写真撮影箇所一覧表に記載		
		不可視部分の施工	適宜	
		出来形管理基準が定められていない	監督職員と協議事項	
災害	被災状況	被災状況及び 被災規模等	その都度 〔被災前〕 〔被災直後〕 〔被災後〕	
事故	事故報告	事故の状況	その都度 〔発生前〕 〔発生直後〕 〔発生後〕	発生前は 付近の写真 でも可
その他	補償関係	被害又は損害 状況等	その都度 〔発生前〕 〔発生直後〕 〔発生後〕	
	環境対策 イメージアップ等	各施設設置状 況	各種毎1回 〔設置後〕	

品質管理写真撮影箇所一覧

番号	工種	写真管理項目		摘要
		撮影項目	撮影頻度 [時期]	
1	セメント・コンクリート (転圧コンクリート・コンクリートダム・覆工コンクリート・吹付けコンクリートを除く) (施工)	塩化物総量規制	コンクリートの種類毎に1回 [試験実施中]	圧縮強度試験に使用したコンクリートの供試体が、当該現場の供試体であることが確認できるもの。
		スランプ試験		
		コンクリートの圧縮強度試験		
		空気量測定	品質に変化が見られた場合 [試験実施中]	
		コンクリートの曲げ強度試験	コンクリートの種類毎に1回 [試験実施中]	
		コアによる強度試験	品質に異常が認められた場合	
		コンクリートの洗い分析試験	[試験実施中]	
		ひび割れ調査	対象構造物毎に1回 [試験実施中] ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)構造物工編(試行)」により施工完了時の状況(全周)の提出によりひび割れ調査写真を代替することができる。	
		テストハンマーによる強度推定調査	対象構造物毎に1回 [試験実施中]	
		コアによる強度試験	テストハンマー試験により必要が認められた時 [試験実施中]	
2	ガス圧接	外観検査	検査毎に1回	
		超音波探傷検査	[検査実施中]	
3	既製杭工	外観検査	検査毎に1回 [検査実施中]	
		浸透探傷試験	試験毎に1回	
		放射線透過試験	[試験実施中]	
		超音波探傷試験		
		水セメント比試験		
		セメントミルクの圧縮強度試験		
4	下層路盤	現場密度の測定	各種路盤毎に1回 [試験実施中]	
		ブルフローリング	路盤毎に1回 [試験実施中]	
		平板載荷試験	各種路盤毎に1回 [試験実施中]	
		骨材のふるい分け試験	品質に異常が認められた場合	
		土の液性限界・塑性限界試験	[試験実施中]	
		含水比試験		
5	上層路盤	現場密度の測定	各種路盤毎に1回	
		粒度	[試験実施中]	
		平板載荷試験		
		土の液性限界・塑性限界試験	観察により異常が認められた場合	
		含水比試験	[試験実施中]	
6	アスファルト安定処理路盤	アスファルト舗装に準拠		

品質管理写真撮影箇所一覧

番号	工種	写真管理項目		摘要
		撮影項目	撮影頻度 [時期]	
7	セメント安定処理路盤 (施工)	粒度	各種路盤毎に1回 [試験実施中]	
		現場密度の測定		
		含水比試験	観察により異常が認められた場合 [試験実施中]	
		セメント量試験	品質に異常が認められた場合 [試験実施中]	
8	アスファルト舗装 (プラント)	粒度	合材の種類毎に1回 [試験実施中]	
		アスファルト量抽出粒度分析試験		
		温度測定		
		水浸ホイルトラッキング試験		
		ホイルトラッキング試験		
	アスファルト舗装 (舗設現場)	ラベリング試験		
		現場密度の測定	合材の種類毎に1回 [試験実施中]	
		温度測定		
		外観検査		
		すべり抵抗試験		
9	転圧コンクリート (施工)	コンシステンシーVC試験	コンクリートの種類毎に1回 [試験実施中]	
		マーシャル突き固め試験		
		ランマー突き固め試験		
		コンクリートの曲げ強度試験		
		温度測定 (コンクリート)	コンクリートの種類毎に1回 [温度測定中]	
		現場密度の測定	コンクリートの種類毎に1回 [試験実施中]	
		コアによる密度測定		
10	グースアスファルト舗装 (プラント)	貫入試験40°C	合材の種類毎に1回 [試験実施中]	
		リュエル流動性試験240°C		
		ホイルトラッキング試験		
		曲げ試験		
		粒度		
		アスファルト量抽出粒度分析試験		
		温度測定		
	グースアスファルト舗装 (舗設現場)	温度測定	合材の種類毎に1回 [試験実施中]	
11	路床安定処理工	現場密度の測定	路床または施工箇所毎に1回 [試験実施中] ただし、「TS・GNSSを用いた盛土の締固め管理要領」による場合は、写真管理を省略する。	
		ブルーフローリング	路床毎に1回 [試験実施中]	
		平板載荷試験		
		現場CBR試験		
		含水比試験	降雨後又は含水比の変化が認められた場合 [試験実施中]	
		たわみ量	ブルーフローリングの不良箇所について実施 [試験実施中]	

品質管理写真撮影箇所一覧

番号	工種	写真管理項目		摘要
		撮影項目	撮影頻度 [時期]	
12	表層安定処理工 (表層混合処理)	含水比試験	降雨後又は含水比の変化が認められた場合 [試験実施中]	
		現場密度の測定	材料毎に1回 [試験実施中] ただし、「TS・GNSSを用いた盛土の締固め管理要領」による場合は、写真管理を省略する。	
		プレーフローリング	工種毎に1回 [試験実施中]	
		平板載荷試験	材質毎に1回 [試験実施中]	
		現場CBR試験 たわみ量	現場CBR試験 たわみ量 プレーフローリングの不良個所について実施 [試験実施中]	
13	固結工	土の一軸圧縮試験	材質毎に1回 [試験実施中]	
14	アンカー工	モルタルのフロー値試験	適宜	
		モルタルの圧縮強度試験	[試験実施中]	
		多サイクル確認試験		
		1サイクル確認試験		
15	補強土壁工	現場密度の測定	土質毎に1回 [試験実施中] ただし、「TS・GNSSを用いた盛土の締固め管理要領」による場合は、写真管理を省略する。	
16	吹付工(施工)	塩化物総量規制	配合毎に1回 [試験実施中]	モルタルを除く
		コンクリートの圧縮強度試験		
		スランプ試験	品質に変化がみられた場合 [試験実施中]	
		空気量測定		
		コアによる強度試験	品質に異常が認められた場合 [試験実施中]	
17	現場吹付法枠工	コンクリートの圧縮強度試験	配合毎に1回 [試験実施中]	モルタルを除く
		塩化物総量規制		
		コアによる強度試験	品質に異常が認められた場合 [試験実施中]	
		スランプ試験	品質に変化がみられた場合 [試験実施中]	
		空気量測定		
		ロックボルトの引抜き試験	試験毎に1回 [試験実施中]	
18	河川・海岸土工(施工)	現場密度の測定	土質毎に1回 [試験実施中] ただし、「TS・GNSSを用いた盛土の締固め管理要領」による場合は、写真管理を省略する。	
		土の含水比試験	含水比に変化が認められた場合 [試験実施中]	
		コーン指数の測定	コーン指数の測定 トライフィカビリティが悪い場合 [試験実施中]	

品質管理写真撮影箇所一覧

番号	工種	写真管理項目		摘要
		撮影項目	撮影頻度 [時期]	
19	砂防土工	現場密度の測定	土質毎に1回 [試験実施中] ただし、「TS・GNSSを用いた盛土の締固め管理要領」による場合は、写真管理を省略する。	
20	道路土工 (施工)	現場密度の測定	土質毎に1回 [試験実施中] ただし、「TS・GNSSを用いた盛土の締固め管理要領」による場合は、写真管理を省略する。	
		ブルーフローリング	工種毎に1回 [試験実施中]	
		平板載荷試験	土質毎に1回 [試験実施中]	
		現場CBR試験		
		含水比試験	降雨後又は含水比の変化が認められた場合 [試験実施中]	
		コーン指数の測定	トライフィカビリティが悪い場合 [試験実施中]	
		たわみ量	ブルーフローリングの不良箇所について実施 [試験実施中]	
21	捨石工	岩石の見掛け比重	産地又は岩質毎に1回 [試験実施中]	
		岩石の吸水率		
		岩石の圧縮強さ		
		岩石の形状		

品質管理写真撮影箇所一覧

番号	工種	写真管理項目		摘要
		撮影項目	撮影頻度 [時期]	
22	コンクリートダム(材料)	アルカリ骨材反応対策	採取地毎に1回 [試験実施中]	
		骨材の密度及び吸水率試験		
		骨材のふるい分け試験		
		砂の有機不純物試験	砂質毎に1回 [試験実施中]	
		モルタルの圧縮強度による砂の試験		
		骨材の微粒分量試験	骨材毎に1回 [試験実施中]	
		粗骨材中の軟石量試験		
		骨材中の粘土塊量の試験		
		硫酸ナトリウムによる骨材の安定性試験		
		粗骨材のすりへり試験		
23	コンクリートダム(施工)	骨材中の比重1.95の液体に浮く粒子の試験		
		練り混ぜ水の水質試験		
		塩化物総量規制	配合毎に1回 [試験実施中]	
		スランプ試験	品質に変化が認められた場合	
		空気量測定	[試験実施中]	
		コンクリートの圧縮強度試験	配合毎に1回 [試験実施中]	圧縮強度試験に使用したコンクリートの供試体が、当該現場の供試体であることが確認できるもの。
		温度測定		
		コンクリートの単位容積質量試験		
		コンクリートの洗い分析試験		
		コンクリートブリーディング試験		
24	コンクリート(構造)	コンクリートの引張強度試験		気温・コンクリート
		コンクリートの曲げ強度試験		
		コンクリートの耐久性試験		
		コンクリートの耐荷重試験		
		コンクリートの耐火性試験		

品質管理写真撮影箇所一覧

番号	工種	写真管理項目		摘要
		撮影項目	撮影頻度 [時期]	
23	覆工コンクリート(NATM)	スランプ試験	品質に変化が認められた場合 [試験実施中]	
		コンクリートの圧縮強度試験	配合毎に1回 [試験実施中]	
		塩化物総量規制		
		空気量測定	品質に変化が認められた場合 [試験実施中]	
		コアによる強度試験	品質に異常が認められた場合 [試験実施中]	
24	吹付けコンクリート(NATM)	コンクリートの洗い分析試験		圧縮強度試験に使用したコンクリートの供試体が、当該現場の供試体であることが確認できるもの。
		塩化物総量規制	配合毎に1回 [試験実施中]	
		コンクリートの圧縮強度試験		
		スランプ試験	品質に変化が認められた場合 [試験実施中]	
		空気量測定		
		コアによる強度試験	品質に異常が認められた場合 [試験実施中]	
25	ロックボルト(NATM)	吹付コンクリートの初期強度	トンネル施工長40mごとに1回	
		モルタルの圧縮強度試験	配合毎に1回 [試験実施中]	
		モルタルのフロー値試験		
26	路上再生路盤工(材料)	ロックボルトの引抜き試験	適宜	
		修正CBR試験	材料毎に1回 [試験実施中]	
		土の粒度試験		
		土の含水比試験		
	路上再生路盤工(施工)	土の液性限界・塑性限界試験		
27	路上表層再生工(材料)	現場密度の測定	材料毎に1回 [試験実施中]	
		土の一軸圧縮試験		
	路上表層再生工(施工)	CAEの一軸圧縮試験		
		含水比試験		
		旧アスファルト針入度	材料毎に1回 [試験実施中]	
		旧アスファルトの軟化点		
	路上表層再生工(施工)	現場密度の測定	材料毎に1回 [試験実施中]	
		温度測定		
		かきほぐし深さ		
		粒度		
		アスファルト量抽出粒度分析試験		

品質管理写真撮影箇所一覧

番号	工種	写真管理項目		摘要
		撮影項目	撮影頻度 [時期]	
28	排水性舗装工・透水性舗装工(プラント)	粒度	合材の種類毎に1回 [試験実施中]	
		アスファルト量抽出粒度分析試験		
		温度測定		
		水浸ホイルトラッキング試験		
		ホイルトラッキング試験		
		ラベリング試験		
		カントプロ試験		
	排水性舗装工・透水性舗装工(舗設現場)	温度測定	合材の種類毎に1回 [試験実施中]	
		現場透水試験		
		現場密度の測定		
		外観検査		
29	プラント再生舗装工(プラント)	粒度	合材の種類毎に1回 [試験実施中]	
		再生アスファルト量		
		水浸ホイルトラッキング試験		
		ホイルトラッキング試験		
		ラベリング試験		
	プラント再生舗装工(舗設現場)	外観検査	合材の種類毎に1回 [試験実施中]	
		温度測定		
30	ガス切断工	表面粗さ ノッチ深さ スラグ 上縁の溶け 平面度 ペベル精度 真直度	試験毎に1回 [試験実施中]	
31	溶接工	引張試験 型曲げ試験 衝撃試験 マクロ試験 非破壊試験 突合せ継手の内部欠陥に対する検査 外観検査 曲げ試験	試験毎に1回 [試験実施中]	
		ハンマー打撃試験	外観検査が不合格となったスタンドジベルについて[試験実施中]	
		外観検査	1橋に1回又は1工事に1回〔現物照合時〕	
		在庫品切出	当初の物件で1枚〔切出時〕※他は焼き増し	
		機械試験	1橋に1回又は1工事に1回〔試験実施中〕	
		テーブルフロー試験	適宜 [試験実施中]	
		土の一軸圧縮試験	材料毎に1回 [試験実施中]	
32	工場製作工			
33	中層混合処理			

撮影箇所一覧表(出来形管理)

【第1編 共通編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	
1 共 通 編	3 土工	3 河川土工・砂防土工	2		掘削工	土質等の判別	地質が変わる毎に1回 [掘削中]	<ul style="list-style-type: none"> ・出来映えの撮影 ・TS等の設置状況と出来形計測対象点上のプリズムの設置状況(プリズムが必要な場合のみ)がわかるように撮影
						法長 ※右のいずれかで撮影する。	200m又は1施工箇所に1回 [掘削後]	
							「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)土工編」による場合は、1工事に1回 [掘削後]	
							「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)土工編 多点計測技術(面管理の場合)」における空中写真測量(UAV)および地上写真測量に基づき写真測量に用いた画像を納品する場合には、写真管理に代えることが出来る。	
1 共 通 編	3 土工	3 河川土工・砂防土工	3		盛土工	巻出し厚	200mに1回 [巻出し時]	<ul style="list-style-type: none"> ・出来映えの撮影 ・TS等の設置状況と出来形計測対象点上のプリズムの設置状況(プリズムが必要な場合のみ)がわかるように撮影
						締固め状況	転圧機械又は地質が変わる毎に1回 [締固め時]	
						法長 幅 ※右のいずれかで撮影する。	200m又は1施工箇所に1回 [施工後]	
							「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)土工編」による場合は、1工事に1回 [施工後]	
							「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)土工編 多点計測技術(面管理の場合)」における空中写真測量(UAV)および地上写真測量に基づき写真測量に用いた画像を納品する場合には、写真管理に代えることが出来る。	

撮影箇所一覧表(出来形管理)

【第1編 共通編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	
1 共 通 編	3 土 工	3 河 川 土 工 ・ 砂 防 土 工	4		盛土補強工 (補強土(テールアルメ)壁工法) (多数アンカー式補強土工法) (ジオテキスタイルを用いた補強土工法)	厚さ	120m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	
1 共 通 編	3 土 工	3 河 川 土 工 ・ 砂 防 土 工	5		法面整形工(盛土部)	仕上げ状況 厚さ	120m又は1施工箇所に1回 〔仕上げ時〕	
1 共 通 編	3 土 工	3 河 川 土 工 ・ 砂 防 土 工	6		堤防天端工	厚さ 幅	200mに1回 〔施工後〕	

撮影箇所一覧表(出来形管理)

【第1編 共通編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	
1 共 通 編	3 土 工	4 道 路 土 工	2		掘削工	土質等の判別	地質が変わる毎に1回 [掘削中]	<ul style="list-style-type: none"> ・出来映えの撮影 ・TS等の設置状況と出来形計測対象点上のプリズムの設置状況(プリズムが必要な場合のみ)がわかるように撮影
						法長 ※右のいずれかで撮影する。	200m又は1施工箇所に1回 [掘削後]	
						「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)土工編—多点計測技術(面管理の場合)」による場合は、1工事に1回 [掘削後]	「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)多点計測技術(面管理の場合)」による場合は、1工事に1回 [掘削後]	
1 共 通 編	3 土 工	4 道 路 土 工	3 4		路体盛土工 路床盛土工	巻出し厚	200mに1回 [巻出し時]	<ul style="list-style-type: none"> ・出来映えの撮影 ・TS等の設置状況と出来形計測対象点上のプリズムの設置状況(プリズムが必要な場合のみ)がわかるように撮影
						締固め状況	転圧機械又は地質が変わる毎に1回 [締固め時]	
						法長 幅 ※右のいずれかで撮影する。	200m又は1施工箇所に1回 [施工後]	
						「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による場合は、1工事に1回 [施工後]	「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による場合は、1工事に1回 [施工後]	
						「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案) 多点計測技術(面管理の場合)における空中写真測量(UAV)及び地上写真測量」に基づき写真測量に用いた画像を納品する場合には、写真管理に代えることが出来る。	「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案) 多点計測技術(面管理の場合)における空中写真測量(UAV)及び地上写真測量」に基づき写真測量に用いた画像を納品する場合には、写真管理に代えることが出来る。	

撮影箇所一覧表(出来形管理)

【第1編 共通編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	
1 共 通 編	3 土 工	4 道 路 土 工	5		法面整形工(盛土部)	仕上げ状況 厚さ	200m又は1施工箇所に1回〔仕 上げ時〕	
1 共 通 編	4 無 筋 、 鉄 筋 コ ン クリ ー ト	6 鉄 筋 工	4	1	組立て	平均間隔 かぶり	コンクリート打設毎に1回 (重要構造物かつ主鉄筋について 適用) コンクリート打設毎に1回 (重要構造物かつ主鉄筋について 適用)	
1 共 通 編	4 無 筋 、 鉄 筋 コ ン クリ ー ト	6 鉄 筋 工	4	2	組立て ※新設のコンクリート構造物の内、 橋梁上部工事と下部工事	非破壊試験 (電磁誘導法、電磁 波レーダ法)	試験毎に1回 〔試験実施中〕	
1 共 通 編	2 一 般 施 工	3 共 通 的 工 種	4		矢板工〔指定仮設・任意仮設は 除く〕 (鋼矢板) (軽量鋼矢板) (コンクリート矢板) (広幅鋼矢板) (可とう鋼矢板)	根入長 変位 数量	40m又は1施工箇所に1回 〔打 込前後〕 40m又は1施工箇所に1回 〔打込後〕 全数量 〔打込後〕	
1 共 通 編	2 一 般 施 工	3 共 通 的 工 種	5		縁石工(縁石・アスカーブ)	出来ばえ	種別毎に1回 〔施工後〕	

撮影箇所一覧表(出来形管理)

【第1編 共通編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	
1 共 通 編	2 一 般 施 工	3 共 通 的 工 種	6		小型標識工	基礎幅 基礎高さ 根入れ長	基礎タイプ毎5箇所に1回 〔施工後〕	
1 共 通 編	2 一 般 施 工	3 共 通 的 工 種	7		防止柵工 (立入防止柵) (転落(横断)防止柵) (車止めポスト)	※基礎幅 ※基礎高さ	1施工箇所に1回 (※印は現場打ち部分がある場合) 〔施工後〕	
						パイプ取付高	1施工箇所に1回 〔施工後〕	
1 共 通 編	2 一 般 施 工	3 共 通 的 工 種	8	1	路側防護柵工(ガードレール)	※基礎幅 ※基礎高さ ※配筋状況	1施工箇所に1回 (※印は現場打ち部分がある場合) 〔施工後〕	
						ビーム取付高	1施工箇所に1回 〔施工後〕	
1 共 通 編	2 一 般 施 工	3 共 通 的 工 種	8	2	路側防護柵工(ガードケーブル)	※基礎幅 ※基礎高さ ※基礎延長	1施工箇所に1回 (※印は現場打ち部分がある場合) 〔施工後〕	
						ケーブル取付高	1施工箇所に1回 〔施工後〕	
1 共 通 編	2 一 般 施 工	3 共 通 的 工 種	9		区画線工	材料使用量	全数量 〔施工前後〕	
						出来ばえ	施工日に1回 〔施工前後〕	
1 共 通 編	2 一 般 施 工	3 共 通 的 工 種	10		道路付属物工 (視線誘導標) (距離標)	高さ	1施工箇所に1回 〔施工後〕	

撮影箇所一覧表(出来形管理)

【第1編 共通編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	
1 共 通 編	2 一 般 施 工	3 共 通 的 工 種	11		コンクリート面塗装工	材料使用量 (塗料缶)	全数量 [使用前後]	
						素地調整状況 (塗替)	スパン毎、部材別 [施工前後]	
						塗装状況	各層毎に1回 [塗装後]	
1 共 通 編	2 一 般 施 工	3 共 通 的 工 種	12	1	プレテンション桁製作工(購入工) (けた橋)	断面の外形寸法 橋桁のそり 横方向の曲がり	1スパンに1回 [製作後]	
1 共 通 編	2 一 般 施 工	3 共 通 的 工 種	12	2	プレテンション桁製作工(購入工) (スラブ橋)	断面の外形寸法 橋桁のそり 横方向の曲がり	1スパンに1回 [製作後]	
1 共 通 編	2 一 般 施 工	3 共 通 的 工 種	13		ポストテンション桁製作工	シース、PC鋼材配置 状況	桁毎に1回 [打設前]	
						幅(上) 幅(下) 高さ	桁毎に1回 [型枠取外後]	
						中詰め及びグラウト 状況	1スパンに1回 [施工時]	
1 共 通 編	2 一 般 施 工	3 共 通 的 工 種	14	1	プレキャストセグメント製作工 (購入工)	断面の外形寸法	1スパンに1回 [製作後]	

撮影箇所一覧表(出来形管理)

【第1編 共通編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	
1 共 通 編	2 一 般 施 工	3 共 通 的 工 種	14	2	プレキャストセグメント主桁組立工	組立状況	1スパンに1回 〔組立時〕	

撮影箇所一覧表(出来形管理)

【第1編 共通編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	
1 共 通 編	2 一 般 施 工	3 共 通 的 工 種	15		PCホロースラブ製作工	シース、PC鋼材配置 状況	桁毎に1回 [打設前]	
						幅 厚さ	桁毎に1回 [型枠取外し後]	
						中詰め及びグラウト 状況	1スパンに1回 [施工時]	
1 共 通 編	2 一 般 施 工	3 共 通 的 工 種	16	1	PC箱桁製作工	シース、PC鋼材配置 状況	桁毎に1回 [打設前]	
						幅(上) 幅(下) 高さ	桁毎に1回 [型枠取外し後]	
						内空幅 円空高さ	桁毎に1回 [型枠設置後]	
						中詰め及びグラウト 状況	1スパンに1回 [施工時]	
1 共 通 編	2 一 般 施 工	3 共 通 的 工 種	16	2	PC押出し箱桁製作工	シース、PC鋼材配置 状況	桁毎に1回 [打設前]	
						幅(上) 幅(下) 高さ	桁毎に1回 [型枠取外し後]	
						内空幅 円空高さ	桁毎に1回 [型枠設置後]	
						中詰め及びグラウト 状況	1スパンに1回 [施工時]	
1 共 通 編	2 一 般 施 工	3 共 通 的 工 種	17		根固めブロック工	数量	全数量 [製作後]	
						ブロックの形状寸法	形状寸法変わる毎に1回 [製作後]	

撮影箇所一覧表(出来形管理)

【第1編 共通編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	
1 共 通 編	2 一 般 施 工	3 共 通 的 工 種	18		沈床工	格子寸法 厚さ 割石状況 幅	40m又は1施工箇所に1回 [施工後]	
1 共 通 編	2 一 般 施 工	3 共 通 的 工 種	19		捨石工	幅	200m又は1施工箇所に1回 [施工後]	
1 共 通 編	2 一 般 施 工	3 共 通 的 工 種	22		階段工	幅 高さ 長さ	1施工箇所に1回 [施工後]	
1 共 通 編	2 一 般 施 工	3 共 通 的 工 種	24	1	伸縮装置工(ゴムジョイント)	設置状況	1スパンに1回 [設置後]	
1 共 通 編	2 一 般 施 工	3 共 通 的 工 種	24	2	伸縮装置工(鋼製フィンガージョイント)	設置状況	1スパンに1回 [設置後]	

撮影箇所一覧表(出来形管理)

【第1編 共通編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	
1 共 通 編	2 一 般 施 工	3 共 通 的 工 種	26	1	多自然型護岸工 (巨石張り、巨石積み)	胴込裏込厚	120m又は1施工箇所に1回 [施工中]	
						法長	200m又は1施工箇所に1回 [施工後]	
1 共 通 編	2 一 般 施 工	3 共 通 的 工 種	26	2	多自然型護岸工 (かごマット)	高さ 法長	200m又は1施工箇所に1回 [施工後]	
1 共 通 編	2 一 般 施 工	3 共 通 的 工 種	27	1	刃口工 (じやかご)	法長 厚さ	200m又は1施工箇所に1回 [施工後]	
1 共 通 編	2 一 般 施 工	3 共 通 的 工 種	27	2	刃口工 (ふとんかご、かご枠)	高さ	200m又は1施工箇所に1回 [施工後]	
1 共 通 編	2 一 般 施 工	3 共 通 的 工 種	28		プレキャストカルバート工 (プレキャストボックス工) (プレキャストパイプ工)	据付状況	200m又は1施工箇所に1回 [施工中]	
						※幅 ※高さ	200m又は1施工箇所に1回 (※印は場所打ちのある場合) [埋 戻し前]	

撮影箇所一覧表(出来形管理)

【第1編 共通編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	
1 共 通 編	2 一 般 施 工	3 共 通 的 工 種	29	1	側溝工 (プレキャストU型側溝) (L型側溝) (自由勾配側溝) (管渠)	据付状況	200m又は1施工箇所に1回〔埋戻し前〕	
1 共 通 編	2 一 般 施 工	3 共 通 的 工 種	29	2	側溝工 (場所打水路工)	厚さ 幅 高さ	200m又は1施工箇所に1回 〔型枠取外し後〕	
1 共 通 編	2 一 般 施 工	3 共 通 的 工 種	29	3	側溝工 (暗渠工)	幅 深さ	120m又は1施工箇所に1回〔埋戻し前〕	
1 共 通 編	2 一 般 施 工	3 共 通 的 工 種	30		集水樹工	厚さ 幅 高さ	1施工箇所に1回 〔型枠取外し後〕	

撮影箇所一覧表(出来形管理)

【第1編 共通編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	
1 共 通 編	2 一 般 施 工	3 共 通 的 工 種	31		現場塗装工	材料使用量 (塗料缶)	全数量 [使用前後]	
						ケレン状況 (塗替)	スパン毎、部材別 [施工前後]	
						塗装状況	各層毎1スパンに1回 [塗装後]	
1 共 通 編	2 一 般 施 工	4 基 礎 工	1		一般事項 (切込砂利) (碎石基礎工) (割ぐり石基礎工) (均しコンクリート)	幅 厚さ	40m又は1施工箇所に1回 [施工後]	
1 共 通 編	2 一 般 施 工	4 基 礎 工	3	1	基礎工護岸(現場打)	幅 高さ	200m又は1施工箇所に1回 [型枠取外し後]	
1 共 通 編	2 一 般 施 工	4 基 礎 工	3	2	基礎工護岸(プレキャスト)	据付状況	200m又は1施工箇所に1回 [施工後]	
1 共 通 編	2 一 般 施 工	4 基 礎 工	4		既製杭工 (既製コンクリート杭) (鋼管杭) (H鋼杭)	偏心量	1施工箇所に1回 [打込後]	
						根入長	1施工箇所に1回 [打込前]	
						数量	全数量 [打込後]	
						杭頭処理状況	1施工箇所に1回 [処理前、中、後]	

撮影箇所一覧表(出来形管理)

【第1編 共通編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	
1 共 通 編	2 一 般 施 工	4 基 礎 工	5		場所打杭工	根入長	1施工箇所に1回 〔施工中〕	
						偏心量	1施工箇所に1回 〔打込後〕	
						数量、杭径	全数量 杭頭余盛部の撤去前、 杭頭処理後	
						杭頭処理状況	1施工箇所に1回 〔処理前、中、後〕	
						鉄筋組立状況	1施工箇所に1回 〔組立後〕	
1 共 通 編	2 一 般 施 工	4 基 礎 工	6		深基礎工	根入長	全数量 〔掘削後〕	
						偏心量	全数量 〔施工後〕	
						数量 ライナープレート設 置状況	1施工箇所に1回 〔掘削後〕	
						土質	土質の変わる毎に1回 〔掘削中〕	
						鉄筋組立状況	全数量 〔組立後〕	
1 共 通 編	2 一 般 施 工	4 基 礎 工	7		オープンケーソン基礎工	沓	1基に1回 〔据付後〕	
						ケーソンの長さ ケーソンの幅 ケーソンの高さ ケーソンの壁厚 偏心量 鉄筋組立状況	1ロットに1回 〔設置後及び型枠取外し後〕	
						載荷状況	1基に1回〔載荷時〕	
						封鎖コンクリート 打設状況 中埋状況	1基に1回〔施工時〕	
1 共 通 編	2 一 般 施 工	4 基 礎 工	8		ニューマチックケーソン基礎工	沓	1基に1回 〔据付後〕	
						ケーソンの長さ ケーソンの幅 ケーソンの高さ ケーソンの壁厚 偏心量 鉄筋組立状況	1ロットに1回 〔設置後及び型枠取外し後〕	
						載荷状況	1基に1回〔載荷時〕	
						封鎖コンクリート 打設状況 中埋状況	1基に1回〔施工時〕	
1 共 通 編	2 一 般 施 工	4 基 礎 工	9		鋼管矢板基礎工	沓	1基に1回 〔据付後〕	
						根入長 偏心量 鉄筋組立状況	1基に1回 〔設置後〕	
						載荷状況	1基に1回〔載荷時〕	
						封鎖コンクリート 打設状況 中埋状況	1基に1回〔施工時〕	

撮影箇所一覧表(出来形管理)

【第1編 共通編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	
1 共 通 編	2 一 般 施 工	5 石 ・ ブ ロ ッ ク 積 (張) 工	3	1	コンクリートブロック工 (コンクリートブロック積) (コンクリートブロック張り)	厚さ(裏込)	120m又は1施工箇所に1回 [施工中]	
						法長 厚さ (ブロック積張)	200m又は1施工箇所に1回 [施工後]	
1 共 通 編	2 一 般 施 工	5 石 ・ ブ ロ ッ ク 積 (張) 工	3	2	コンクリートブロック工(連節ブロック張り)	法長	200m又は1施工箇所に1回 [施工後] ただし、根入部は40mに1回	
1 土 木 工 事 共 通 編	2 一 般 施 工	5 石 ・ ブ ロ ッ ク 積 (張) 工	3	3	コンクリートブロック工(天端保 護ブロック)	幅	200m又は1施工箇所に1回 [施工後]	
1 共 通 編	2 一 般 施 工	5 石 ・ ブ ロ ッ ク 積 (張) 工	4		緑化ブロック工	厚さ(裏込)	120m又は1施工箇所に1回 [施工中]	
						法長 厚さ(ブロック)	200m又は1施工箇所に1回 [施工後] ただし、根入部は40mに1回	

撮影箇所一覧表(出来形管理)

【第1編 共通編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	
1 共 通 編	2 一 般 施 工	5 石 ・ ブ ロ ッ ク 積 (張) 工	5		石積(張)工	厚さ(裏込)	120m又は1施工箇所に1回 〔施工中〕	
						法長 厚さ(石積・張)	200m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕 ただし、根入部は40mに1回	
1 共 通 編	2 一 般 施 工	6 一 般 舗 裝 工	7	1	アスファルト舗装工(下層路盤工)	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	
						整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕	
						厚さ	各層毎200mに1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は各層毎1工事に1回〔整正後〕	
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による場合は各層毎1工事に1回〔整正後〕	

撮影箇所一覧表(出来形管理)

【第1編 共通編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	
1 共 通 編	2 一 般 施 工	6 一 般 鋪 裝 工	7	2	アスファルト舗装工(上層路盤工) 粒度調整路盤工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	
						整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕	
						厚さ	各層毎200mに1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は各層毎1工事に1回〔整正後〕	
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による場合は各層毎1工事に1回〔整正後〕	
1 共 通 編	2 一 般 施 工	6 一 般 鋪 裝 工	7	3	アスファルト舗装工(上層路盤工) セメント(石灰)安定処理工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	
						整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕	
						厚さ	1,000 m ² に1回 〔整正後〕 ※コアを採取した場合は写真不要 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は各層毎1工事に1回〔整正後〕	
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による場合は各層毎1工事に1回〔整正後〕	

撮影箇所一覧表(出来形管理)

【第1編 共通編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	
1 共 通 編	2 一 般 施 工	6 一 般 舗 裝 工	7	4	アスファルト舗装工(加熱アスファルト安定処理工)	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	
						整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕	
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による場合は各層毎1工事に1回〔整正後〕	
1 共 通 編	2 一 般 施 工	6 一 般 舗 裝 工	7	5	アスファルト舗装工(基層工)	整正状況	400mに1回 〔整正後〕	
						タックコート、 プライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕	
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による場合は各層毎1工事に1回〔整正後〕	
1 共 通 編	2 一 般 施 工	6 一 般 舗 裝 工	7	6	アスファルト舗装工(表層工)	整正状況	400mに1回 〔整正後〕	
						タックコート、 プライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕	
						平坦性	1工事に1回 〔実施中〕	

撮影箇所一覧表(出来形管理)

【第1編 共通編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	
1 共 通 編	2 一 般 施 工	6 一 般 鋪 裝 工	8	1	半たわみ性舗装工(下層路盤工)	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	
						整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕	
						厚さ	各層毎200mに1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は各層毎1工事に1回〔整正後〕	
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による場合は各層毎1工事に1回〔整正後〕	
1 共 通 編	2 一 般 施 工	6 一 般 鋪 裝 工	8	2	半たわみ性舗装工(上層路盤工) 粒度調整路盤工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	
						整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕	
						厚さ	各層毎200mに1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は各層毎1工事に1回〔整正後〕	
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による場合は各層毎1工事に1回〔整正後〕	

撮影箇所一覧表(出来形管理)

【第1編 共通編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	
1 共 通 編	2 一 般 施 工	6 一 般 舗 裝 工	8	3	半たわみ性舗装工(上層路盤工) セメント(石灰)安定処理工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	
						整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕	
						厚さ	各層毎200mに1回 〔整正後〕 ※コアを採取した場合は写真不要 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は各層毎1工事に1回〔整正後〕	
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による場合は各層毎1工事に1回〔整正後〕	
1 共 通 編	2 一 般 施 工	6 一 般 舗 裝 工	8	4	半たわみ性舗装工(加熱アスファルト安定処理工)	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	
						整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕	
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による場合は各層毎1工事に1回〔整正後〕	

撮影箇所一覧表(出来形管理)

【第1編 共通編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	
1 共 通 編	2 一 般 施 工	6 一 般 舗 裝 工	8	5	半たわみ性舗装工(基層工)	整正状況	400mに1回 〔整正後〕	
						タックコート、プライム コート	各層毎に1回 〔散布時〕	
1 共 通 編	2 一 般 施 工	6 一 般 舗 裝 工	8	6	半たわみ性舗装工(表層工)	整正状況	400mに1回 〔整正後〕	
						タックコート、プライム コート	各層毎に1回 〔散布時〕	
						浸透性ミルク注入状況	400mに1回 〔注入時〕	
						平坦性	1工事に1回 〔実施中〕	
1 共 通 編	2 一 般 施 工	6 一 般 舗 裝 工	9	1	排水性舗装工(下層路盤工)	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	
						整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕	
						厚さ	各層毎200mに1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」により「厚さ あるいは標高較差」を管理する場合 は各層毎1工事に1回〔整正後〕	
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による場合 は各層毎1工事に1回〔整正後〕	

撮影箇所一覧表(出来形管理)

【第1編 共通編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	
1 共 通 編	2 一 般 施 工	6 一 般 鋪 裝 工	9	2	排水性舗装工(上層路盤工) 粒度調整路盤工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	
						整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕	
						厚さ	各層毎200mに1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は各層毎1工事に1回〔整正後〕	
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による場合は各層毎1工事に1回〔整正後〕	
1 共 通 編	2 一 般 施 工	6 一 般 鋪 裝 工	9	3	排水性舗装工(上層路盤工) セメント(石灰)安定処理工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	
						整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕	
						厚さ	各層毎200mに1回 〔整正後〕 ※コアを採取した場合は写真不要 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は各層毎1工事に1回〔整正後〕	
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による場合は各層毎1工事に1回〔整正後〕	

撮影箇所一覧表(出来形管理)

【第1編 共通編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	
1 共 通 編	2 一 般 施 工	6 一 般 鋪 裝 工	9	4	排水性舗装工 (加熱アスファルト安定処理工)	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	
						整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕	
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による場合は各層毎1工事に1回〔整正後〕	
1 共 通 編	2 一 般 施 工	6 一 般 鋪 裝 工	9	5	排水性舗装工(基層工)	整正状況	400mに1回 〔整正後〕	
						タックコート、プライム コート	各層毎に1回 〔散布時〕	
1 共 通 編	2 一 般 施 工	6 一 般 鋪 裝 工	9	6	排水性舗装工(表層工)	整正状況	400mに1回 〔整正後〕	
						タックコート、プライム コート	各層毎に1回 〔散布時〕	
						平坦性	1工事に1回 〔実施中〕	
1 共 通 編	2 一 般 施 工	6 一 般 鋪 裝 工	10	1	透水性舗装工 路盤工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	
						整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕	
						厚さ	各層毎200mに1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は各層毎1工事に1回〔整正後〕	
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による場合は各層毎1工事に1回〔整正後〕	

撮影箇所一覧表(出来形管理)

【第1編 共通編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	
1 共 通 編	2 一 般 施 工	6 一 般 鋪 裝 工	10	2	透水性舗装工 表層工	整正状況	400mに1回 〔整正後〕	
						タックコート、プライム コート	各層毎に1回 〔散布時〕	
						平坦性	1工事に1回 〔実施中〕	
1 共 通 編	2 一 般 施 工	6 一 般 鋪 裝 工	11	1	グースアスファルト舗装工 (加熱アスファルト安定処理工)	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	
						整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕	
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた 出来形管理要領(案)」による場合 は各層毎1工事に1回〔整正後〕	
1 共 通 編	2 一 般 施 工	6 一 般 鋪 裝 工	11	2	グースアスファルト舗装工(基層 工)	整正状況	400mに1回 〔整正後〕	
						タックコート、プライム コート	各層毎に1回 〔散布時〕	
1 共 通 編	2 一 般 施 工	6 一 般 鋪 裝 工	11	3	グースアスファルト舗装工(表層 工)	整正状況	400mに1回 〔整正後〕	
						タックコート、プライム コート	各層毎に1回 〔散布時〕	
						平坦性	1工事1回 〔実施中〕	

撮影箇所一覧表(出来形管理)

【第1編 共通編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	
1 共 通 編	2 一 般 施 工	6 一 般 鋪 裝 工	12	1	コンクリート舗装工(下層路盤工)	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	
						整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕	
						厚さ	各層毎200mに1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は各層毎1工事に1回〔整正後〕	
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による場合は各層毎1工事に1回〔整正後〕	
1 共 通 編	2 一 般 施 工	6 一 般 鋪 裝 工	12	2	コンクリート舗装工(粒度調整路盤工)	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	
						整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕	
						厚さ	各層毎200mに1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は各層毎1工事に1回〔整正後〕	
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による場合は各層毎1工事に1回〔整正後〕	

撮影箇所一覧表(出来形管理)

【第1編 共通編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	
1 共 通 編	2 一 般 施 工	6 一 般 舗 裝 工	12	3	コンクリート舗装工(セメント(石灰・瀝青)安定処理工)	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	
						整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕	
						厚さ	1,000 m ² に1回 〔整正後〕 ※コアを採取した場合は写真不要 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」により「厚さ あるいは標高較差」を管理する場合 は各層毎1工事に1回〔整正後〕	
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による場合 は各層毎1工事に1回〔整正後〕	
1 共 通 編	2 一 般 施 工	6 一 般 舗 裝 工	12	4	コンクリート舗装工(アスファルト 中間層)	整正状況	400mに1回 〔整正後〕	
						タックコート、 プライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕	
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による場合 は各層毎1工事に1回〔整正後〕	
1 共 通 編	2 一 般 施 工	6 一 般 舗 裝 工	12	5	コンクリート舗装工(コンクリート 舗装版工)	石粉、 プライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕	
						スリップバー、 タイバー寸法、 位置	80mに1回 〔据付後〕	
						鉄綱寸法　位置	80mに1回 〔据付後〕	
						平坦性	1工事1回〔実施中〕	
						厚さ	各層毎200mに1回 〔型枠据付後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」により「厚さ あるいは標高較差」を管理する場合 は各層毎1工事に1回〔整正後〕	
						目地段差	1工事に1回	

撮影箇所一覧表(出来形管理)

【第1編 共通編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	
1 共 通 編	2 一 般 施 工	6 一 般 舗 裝 工	12	6	コンクリート舗装工(転圧コンクリート版工) 下層路盤工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	
						整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕	
						厚さ	各層毎200mに1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は各層毎1工事に1回〔整正後〕	
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による場合は各層毎1工事に1回〔整正後〕	
1 共 通 編	2 一 般 施 工	6 一 般 舗 裝 工	12	7	コンクリート舗装工(転圧コンクリート版工) 粒度調整路盤工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	
						整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕	
						厚さ	各層毎200mに1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は各層毎1工事に1回〔整正後〕	
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による場合は各層毎1工事に1回〔整正後〕	

撮影箇所一覧表(出来形管理)

【第1編 共通編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	
1 共 通 編	2 一 般 施 工	6 一 般 舗 裝 工	12	8	コンクリート舗装工(転圧コンクリート版工) セメント(石灰・瀝青)安定処理工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	
						整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕	
						厚さ	1,000 m ² に1回 〔整正後〕 ※コアを採取した場合は写真不要 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は各層毎1工事に1回〔整正後〕	
1 共 通 編	2 一 般 施 工	6 一 般 舗 裝 工	12	9	コンクリート舗装工(転圧コンクリート版工) アスファルト中間層	幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による場合は各層毎1工事に1回〔整正後〕	
						整正状況	400mに1回 〔整正後〕	
						タックコート、 プライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕	
1 共 通 編	2 一 般 施 工	6 一 般 舗 裝 工	12	10	コンクリート舗装工(転圧コンクリート版工)	幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による場合は各層毎1工事に1回〔整正後〕	
						敷均し厚さ 転圧状況	400mに1回 〔施工中〕	
						厚さ	各層毎200mに1回 〔型枠据付後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は各層毎1工事に1回〔整正後〕	
						平坦性	1工事に1回 〔実施中〕	

撮影箇所一覧表(出来形管理)

【第1編 共通編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	
1 共 通 編	2 一 般 施 工	6 一 般 鋪 裝 工	13	1	薄層カラー舗装工(下層路盤工)	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	
						整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕	
						厚さ	各層毎200mに1回 〔整正後〕	
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕	
1 共 通 編	2 一 般 施 工	6 一 般 鋪 裝 工	13	2	薄層カラー舗装工(上層路盤工) 粒度調整路盤工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	
						整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕	
						厚さ	各層毎200mに1回 〔整正後〕	
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕	
1 共 通 編	2 一 般 施 工	6 一 般 鋪 裝 工	13	3	薄層カラー舗装工(上層路盤工) セメント(石灰)安定処理工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	
						整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕	
						厚さ	1,000 mmに1回 〔整正後〕 ※コアを採取した場合は写真不要	
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕	
1 共 通 編	2 一 般 施 工	6 一 般 鋪 裝 工	13	4	薄層カラー舗装工(加熱アスファルト安定処理工)	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	
						整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕	
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕	

撮影箇所一覧表(出来形管理)

【第1編 共通編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	
1 共 通 編	2 一 般 施 工	6 一 般 鋪 裝 工	13	5	薄層カラー舗装工(基層工)	整正状況	400mに1回 〔整正後〕	
						タックコート、 プライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕	
						厚さ	1,000m ² に1回 〔整正後〕	
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕	
1 共 通 編	2 一 般 施 工	6 一 般 鋪 裝 工	14	1	ブロック舗装工(下層路盤工)	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	
						整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕	
						厚さ	各層毎200mに1回 〔整正後〕	
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕	
1 共 通 編	2 一 般 施 工	6 一 般 鋪 裝 工	14	2	ブロック舗装工(上層路盤工) 粒度調整路盤工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	
						整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕	
						厚さ	各層毎200mに1回 〔整正後〕	
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕	
1 共 通 編	2 一 般 施 工	6 一 般 鋪 裝 工	14	3	ブロック舗装工(上層路盤工) セメント(石灰)安定処理工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	
						整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕	
						厚さ	各層毎200mに1回 〔整正後〕 ※コアを採取した場合は写真不要	
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕	

撮影箇所一覧表(出来形管理)

【第1編 共通編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	
1 共 通 編	2 一 般 施 工	6 一 般 鋪 裝 工	14	3	ブロック舗装工 (加熱アスファルト安定処理工)	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	
						整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕	
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕	
1 共 通 編	2 一 般 施 工	6 一 般 鋪 裝 工	14	5	ブロック舗装工(基層工)	整正状況	400mに1回 〔整正後〕	
						タックコート、プライム コート	各層毎に1回 〔散布時〕	
1 共 通 編	2 一 般 施 工	6 一 般 鋪 裝 工	15		路面切削工	幅 厚さ(基準高)	1施工箇所に1回 〔施工後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による場合は1工事に1回 〔施工後〕	
1 共 通 編	2 一 般 施 工	6 一 般 鋪 裝 工	16		舗装打換え工	幅 延長 厚さ	1施工箇所に1回 〔施工後〕	
1 共 通 編	2 一 般 施 工	6 一 般 鋪 裝 工	17		オーバーレイ工	平坦性	1施工箇所に1回 〔施工後〕	
						タックコート	各層毎に1回 〔散布時〕	
						整正状況	400mに1回 〔施工後〕	

撮影箇所一覧表(出来形管理)

【第1編 共通編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	
1 共 通 編	2 一 般 施 工	7 地 盤 改 良 工	2		路床安定処理工	施工厚さ 幅	40mに1回〔施工後〕	
1 共 通 編	2 一 般 施 工	7 地 盤 改 良 工	3		置換工	置換厚さ 幅	40m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	
1 共 通 編	2 一 般 施 工	7 地 盤 改 良 工	5		パイලネット工	厚さ 幅	40m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	
1 共 通 編	2 一 般 施 工	7 地 盤 改 良 工	6		サンドマット工	施工厚さ 幅	40m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	
1 共 通 編	2 一 般 施 工	7 地 盤 改 良 工	7	8	バーチカルドレン工 (サンドドレン工) (ペーパードレン工) (袋詰式サンドドレン工) 締固め改良工 (サンドコンパクションパイル工)	打込長さ 出来ばえ	200m ² 又は1施工箇所に1回〔打 込み前後、施工中〕	
						杭径 位置・間隔	200m ² 又は1施工箇所に1回 〔打込後〕	
						砂の投入量	全数量〔打込前後〕	

撮影箇所一覧表(出来形管理)

【第1編 共通編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	
1 共 通 編	2 一 般 施 工	7 地 盤 改 良 工	9	1	固結工 (粉末噴射攪拌工) (高圧噴射攪拌工) (スラリー攪拌工) (生石灰パイル工)	位置・間隔 杭径	1施工箇所に1回 〔打込後〕	ただし、(スラリー攪拌工)において、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)第8編 固結工(スラリー攪拌工)編」により出来形管理資料を提出する場合は、出来形管理に関わる写真管理項目を省略できる。
						深度	1施工箇所に1回 〔打込前後〕	
1 共 通 編	2 一 般 施 工	7 地 盤 改 良 工	9	2	固結工 (中層混合処理)	施工厚さ 幅	1,000m ³ ~4,000m ³ につき1回、又は施工延長40m(測点間隔25mの場合は50m)につき1回。 〔施工厚さ 施工中〕 〔幅 施工後〕	ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)編」により出来形管理資料を提出する場合は、出来形管理に関わる写真管理項目を省略できる。
1 共 通 編	2 一 般 施 工	10 仮 設 工	5	1	土留・仮締切工 (H鋼杭) (鋼矢板)	変位 根入長	40m又は1施工箇所に1回 〔打込前〕	
						数量	全数量 〔打込後〕	
1 共 通 編	2 一 般 施 工	10 仮 設 工	5	2	土留・仮締切工(アンカーワーク)	削孔深さ	1施工箇所に1回 〔削孔後〕	
						配置誤差	1施工箇所に1回 〔施工後〕	

撮影箇所一覧表(出来形管理)

【第1編 共通編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	
1 共 通 編	2 一 般 施 工	10 仮 設 工	5	3	土留・仮締切工(連節ブロック張り工)	法長	200m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕 ただし、根入部は40mに1回	
1 共 通 編	2 一 般 施 工	10 仮 設 工	5	4	土留・仮締切工(締切盛土)	天端幅 法長	250m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	
1 共 通 編	2 一 般 施 工	10 仮 設 工	5	5	土留・仮締切工(中詰盛土)	出来ばえ	250m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	
1 共 通 編	2 一 般 施 工	10 仮 設 工	9		地中連続壁工(壁式)	連壁の長さ 変位	40m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	
1 共 通 編	2 一 般 施 工	10 仮 設 工	10		地中連続壁工(柱列式)	連壁の長さ 変位	40m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	
1 共 通 編	2 一 般 施 工	10 仮 設 工	22		法面吹付工		第1編2-14-3 吹付工に準ずる	

撮影箇所一覧表(出来形管理)

【第1編 共通編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	
1 共 通 編	2 一 般 施 工	12 工 場 製 作 工	1	1	鋳造費(金属支承工)	製作状況	適宜　〔製作中〕	
1 共 通 編	2 一 般 施 工	12 工 場 製 作 工	1	2	鋳造費(大型ゴム支承工)	製作状況	適宜　〔製作中〕	
1 共 通 編	2 一 般 施 工	12 工 場 製 作 工	1	3	仮設材製作工	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1回 〔原寸時〕	
						製作状況	適宜　〔製作中〕	
1 共 通 編	2 一 般 施 工	12 工 場 製 作 工	1	4	刃口金物製作工	刃口高さ 外周長	1施工箇所に1回 〔仮組立時〕	
1 共 通 編	2 一 般 施 工	12 工 場 製 作 工	3	1	桁製作工(仮組立による検査を 実施する場合) (シミュレーション仮組立検査を 行う場合)	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1回 〔原寸時〕	※シミュレーション仮組 立検査の場合は仮組 立寸法を省略
						製作状況	適宜　〔製作中〕	
						仮組立寸法 (撮影項目は適宜)	1橋に1回又は1工事に1回　〔仮 組立時〕	

撮影箇所一覧表(出来形管理)

【第1編 共通編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	
1 共 通 編	2 一 般 施 工	12 工 場 製 作 工	3	2	桁製作工(仮組立検査を実施しない場合)	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1回 [原寸時]	
						製作状況	適宜 [製作中]	
1 共 通 編	2 一 般 施 工	12 工 場 製 作 工	3	3	桁製作工(鋼製堰堤製作工(仮組立時))	仮組立寸法 (撮影項目は適宜)	1基に1回又は1工事に1回 [仮組立時]	
1 共 通 編	2 一 般 施 工	12 工 場 製 作 工	4		検査路製作工	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1回 [原寸時]	
						製作状況	適宜 [製作中]	
1 共 通 編	2 一 般 施 工	12 工 場 製 作 工	5		鋼製伸縮継手製作工	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1回 [原寸時]	
						製作状況	適宜 [製作中]	
						仮組立寸法	1橋に1回又は1工事に1回 [仮組立時]	
1 共 通 編	2 一 般 施 工	12 工 場 製 作 工	6		落橋防止装置製作工	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1回 [原寸時]	
						製作状況	適宜 [製作中]	

撮影箇所一覧表(出来形管理)

【第1編 共通編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	
1 共 通 編	2 一 般 施 工	12 工 場 製 作 工	7		橋梁用防護柵製作工	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1回 [原寸時]	
						製作状況	適宜 [製作中]	
1 共 通 編	2 一 般 施 工	12 工 場 製 作 工	8		アンカーフレーム製作工	仮組立寸法 (撮影項目は適宜)	1橋に1回又は1工事に1回 [仮組立時]	
1 共 通 編	2 一 般 施 工	12 工 場 製 作 工	9		プレビーム用桁製作工	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1回 [原寸時]	
						製作状況	適宜 [製作中]	
						仮組立寸法	1橋に1回又は1工事に1回 [仮組立時]	
1 共 通 編	2 一 般 施 工	12 工 場 製 作 工	10		鋼製排水管製作工	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1回 [原寸時]	
						製作状況	適宜 [製作中]	
1 共 通 編	2 一 般 施 工	12 工 場 製 作 工	11		工場塗装工	材料使用量 (塗料缶)	全数量 [使用前後]	
						素地調整状況 (塗替)	部材別 [施工前後]	
						塗装状況	各層毎に1回 [塗装後]	

撮影箇所一覧表(出来形管理)

【第1編 共通編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	
1 共 通 編	2 一 般 施 工	13 橋 梁 架 設 工			架設工 (クレーン架設) (ケーブルクレーン架設) (ケーブルエレクション架設) (架設桁架設) (送出し架設) (トラベラークレーン架設)	架設状況	架設工法が変わる毎に1回 [架設中]	

撮影箇所一覧表(出来形管理)

【第1編 共通編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	
1 共 通 編	2 一 般 施 工	14 法 面 工	2	1	植生工 (種子散布工) (張芝工) (筋芝工) (市松芝工) (植生シート工、植生マット工) (植生筋工) (人工張芝工) (植生穴工)	材料使用量	1工事に1回 [混合前]	
						土羽土の厚さ	200m又は1施工箇所に1回 [施工中]	
						法長	200m又は1施工箇所に1回 [施工後]	
1 共 通 編	2 一 般 施 工	14 法 面 工	2	2	植生工 (植生基材吹付工) (客土吹付工)	清掃状況	200m又は1施工箇所に1回 [清掃後]	
						ラス鉄網の重ね合せ寸法	200m又は1施工箇所に1回 [吹付前]	
						厚さ(検測孔)	200m ² 又は1施工箇所に1回 [吹付後]	
						法長	200m又は1施工箇所に1回 [施工後]	
						材料使用量	1工事に1回 [混合前]	
1 共 通 編	2 一 般 施 工	14 法 面 工	3		吹付工 (コンクリート) (モルタル)	清掃状況	200m又は1施工箇所に1回 [清掃後]	
						ラス鉄網の重ね合せ寸法	200m又は1施工箇所に1回 [吹付前]	
						法長	200m又は1施工箇所に1回 [施工後]	
						厚さ(検測孔)	200m ² 又は1施工箇所に1回 [吹付後]	
1 共 通 編	2 一 般 施 工	14 法 面 工	4	1	法枠工 (現場打法枠工) (現場吹付法枠工)	法長、 幅、 高さ、 枠中心間隔	200m又は1施工箇所に1回 [施工後] ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」に基づき写真測量用いた画像を納品する場合には、写真管理に代えることが出来る。	
1 共 通 編	2 一 般 施 工	14 法 面 工	4	2	法枠工(プレキャスト法枠工)	法長	200m又は1施工箇所に1回 [施工後]	

撮影箇所一覧表(出来形管理)

【第1編 共通編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	
1 共 通 編	2 一 般 施 工	14 法 面 工	6		アンカー工	削孔深さ	1施工箇所に1回 〔削孔後〕	
						配置誤差	1施工箇所に1回 〔施工後〕	
1 共 通 編	2 一 般 施 工	15 擁 壁 工	1		場所打擁壁工	裏込厚さ	120m又は1施工箇所に1回 〔施工中〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による場合は1工事に1回	
						厚さ 幅 高さ	200m又は1施工箇所に1回 〔型枠取外し後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による場合は1工事に1回〔型枠取外し後〕	
1 共 通 編	2 一 般 施 工	15 擁 壁 工	2		プレキャスト擁壁工	据付状況	200m又は1施工箇所に1回〔埋戻し前〕	
1 共 通 編	2 一 般 施 工	15 擁 壁 工	3		盛土補強工 (補強土(テールアルメ)壁工法) (多数アンカー式補強土工法) (ジオテキスタイルを用いた補強土工法)	高さ 鉛直度	120m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	
1 共 通 編	2 一 般 施 工	15 擁 壁 工	4		井桁ブロック工	裏込厚さ	120m又は1施工箇所に1回 〔施工中〕	
						法長 厚さ	200m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	

撮影箇所一覧表(出来形管理)

【第1編 共通編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	
1 共 通 編	2 一 般 施 工	16 浚 渫 工	3		浚渫船運転工 (ポンプ浚渫船) (グラブ船) (バックホウ浚渫船)	運転状況	1施工箇所に1回 〔施工後〕	
1 共 通 編	2 一 般 施 工	18 床 版 工	2		床版・横組工	幅 厚さ 鉄筋の有効 高さ 鉄筋のかぶり 鉄筋間隔	1スパンに1回 〔打設前後〕	

撮影箇所一覧表(出来形管理)

【第3編 河川編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	
3 河 川 編	1 築堤 ・ 護岸	7 法 覆 護岸 工	4		護岸付属物工	幅 高さ	1施工箇所に1回 [施工後]	
3 河 川 編	1 築堤 ・ 護岸	10 水制 工	8		杭出し水制工	径 杭長	1施工箇所に1回 [打込み前]	
						幅 方向	1施工箇所に1回 [施工後]	
3 河 川 編	1 築堤 ・ 護岸	13 光 ケ ー ブ ル 配 管 工	3		配管工	配管状況	100m又は1施工箇所に1回 [施工後]	
3 河 川 編	1 築堤 ・ 護岸	13 光 ケ ー ブ ル 配 管 工	4		ハンドホール工	厚さ 幅 高さ	100m又は1施工箇所に1回 [施工後]	
3 河 川 編	3 樋 門 ・ 樋 管	5 樋 門 ・ 樋 管 本 体 工	6	1	函渠工(本体工)	厚さ 幅 内空幅 内空高	1施工箇所に1回 [型枠取外し後]	
3 河 川 編	3 樋 門 ・ 樋 管	5 樋 門 ・ 樋 管 本 体 工	6	2	函渠工 (ヒューム管) (PC管) (コルゲートパイプ) (ダクタイル鉄管)	据付状況	120m又は1施工箇所に1回 [巻立前]	

撮影箇所一覧表(出来形管理)

【第3編 河川編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	
3 河 川 編	3 樋 門 ・ 樋 管	5 樋 門 ・ 樋 管 本 体 工	7		翼壁工	厚さ 幅 高さ	1施工箇所に1回 [型枠取外し後]	
3 河 川 編	3 樋 門 ・ 樋 管	5 樋 門 ・ 樋 管 本 体 工	8		水叩工	厚さ 幅 高さ	1施工箇所に1回 [型枠取外し後]	
3 河 川 編	4 水 門	6 水 門 本 体 工	7 8 9 10 11		床版工 堰柱工 門柱工 ゲート操作台工 胸壁工	厚さ 幅 高さ	1施工箇所に1回 [型枠取外し後]	
3 河 川 編	4 水 門	9 鋼 管 理 橋 上 部 工	10	1	支承工(鋼製支承)	支承取付状況	1スパンに1回 [取付後]	
3 河 川 編	4 水 門	9 鋼 管 理 橋 上 部 工	10	2	支承工(ゴム支承)	支承取付状況	1スパンに1回 [取付後]	

撮影箇所一覧表(出来形管理)

【第3編 河川編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	
3 河 川 編	4 水 門	12 橋 梁 付 屬 物 工 〇 鋼 管 理 橋 〇	4		地覆工	地覆の幅 地覆の高さ 有効幅員	1施工箇所に1回 〔施工後〕	
3 河 川 編	4 水 門	12 橋 梁 付 屬 物 工 〇 鋼 管 理 橋 〇	5 6		橋梁用防護柵工 橋梁用高欄工	幅 高さ	1施工箇所に1回 〔施工後〕	
3 河 川 編	4 水 門	12 橋 梁 付 屬 物 工 〇 鋼 管 理 橋 〇	7		検査路工	幅 高さ	1施工箇所に1回 〔施工後〕	
3 河 川 編	5 堰	6 可 動 堰 本 体 工	13 14		閘門工 土砂吐工	厚さ 幅 高さ 延長	1施工箇所に1回 〔施工後〕	
3 河 川 編	5 堰	7 固 定 堰 本 体 工	8 9 10		堰本体工 水叩工 土砂吐工	厚さ 幅 高さ	1施工箇所に1回 〔施工後〕	

撮影箇所一覧表(出来形管理)

【第3編 河川編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	
3 河 川 編	5 堰	8 魚道 工	3		魚道本体工	厚さ 幅 高さ	200m又は測定箇所毎に1回 [施工後]	
3 河 川 編	5 堰	9 管理橋 下部工	2		管理橋橋台工	厚さ 天端幅 (橋軸方向) 敷幅 (橋軸方向) 高さ 胸壁の高さ 天端長 敷長	1施工箇所に1回 [施工後]	
3 河 川 編	6 排水 機場	4 機場 本体工	6		本体工	厚さ 幅 高さ	1施工箇所に1回 [施工後]	
3 河 川 編	6 排水 機場	4 機場 本体工	7		燃料貯油槽工	厚さ 幅 高さ	1施工箇所に1回 [施工後]	
3 河 川 編	6 排水 機場	5 沈砂 池工	7		コンクリート床版工	厚さ 幅 高さ	1施工箇所に1回 [施工後]	
3 河 川 編	7 床 止め ・ 床 固 め	4 床 止め 工	6		本体工(床固め本体工)	天端幅 堤幅 水通し幅	測定箇所毎に1回 [施工後]	
3 河 川 編	7 床 止め ・ 床 固 め	4 床 止め 工	8		水叩工	幅 厚さ	測定箇所毎に1回 [施工後]	

撮影箇所一覧表(出来形管理)

【第3編 河川編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	
3 河 川 編	7 床 止め ・ 床 固 め	5 床 固 め 工	6		側壁工	天端幅 長さ	測定箇所毎に1回 〔施工後〕	

撮影箇所一覧表(出来形管理)

【第4編 砂防編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	
4 砂 防 編	1 砂 防 堰 堤	3 工 場 製 作 工	4		鋼製堰堤仮設材製作工	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1回〔原寸時〕	
						製作状況	適宜〔製作中〕	
4 砂 防 編	1 砂 防 堰 堤	8 コ ン クリ ー ト 堰 堤 工	4		コンクリート堰堤本体工	骨材採取製造 コンクリート製造 運搬	月に1回〔施工中〕	
						打継目処理 打込・養生	4リフト毎に1回 〔施工中〕	
						天端幅 堤幅 水通しの幅	測定箇所毎に1回 〔施工後〕	
4 砂 防 編	1 砂 防 堰 堤	8 コ ン クリ ー ト 堰 堤 工	6		コンクリート側壁工	天端幅 長さ	測定箇所毎に1回 〔施工後〕	
						幅 厚さ	測定箇所毎に1回 〔施工後〕	
4 砂 防 編	1 砂 防 堰 堤	8 コ ン クリ ー ト 堰 堤 工	8		水叩工	幅 厚さ	測定箇所毎に1回 〔施工後〕	
						長さ 幅 下流側倒れ	測定箇所毎に1回 〔施工後〕	
4 砂 防 編	1 砂 防 堰 堤	9 鋼 製 堰 堤 工	5	1	鋼製堰堤本体工(不透過型)	長さ 幅 下流側倒れ	測定箇所毎に1回 〔施工後〕	
						堤長 堤幅 高さ	測定箇所毎に1回 〔施工後〕	
4 砂 防 編	1 砂 防 堰 堤	9 鋼 製 堰 堤 工	5	2	鋼製堰堤本体工(透過型)	長さ 幅 下流側倒れ 高さ	測定箇所毎に1回 〔施工後〕	
						長さ 幅 下流側倒れ 高さ	測定箇所毎に1回 〔施工後〕	

撮影箇所一覧表(出来形管理)

【第4編 砂防編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	
4 砂 防 編	2 流 路	5 床 固 め 工	8		魚道工	幅 高さ 厚さ	200m又は測定箇所毎に1回 〔施工後〕	
4 砂 防 編	3 斜 面 対 策	6 山 腹 水 路 工	4		山腹明暗渠工	厚さ 幅 高さ 深さ	120m又は1施工箇所に1回 〔型枠取外し後〕	
4 砂 防 編	3 斜 面 対 策	7 地 下 水 排 除 工	4		集排水ボーリング工	削孔深さ 配置誤差	1施工箇所に1回 〔施工後〕	
4 砂 防 編	3 斜 面 対 策	7 地 下 水 排 除 工	5		集水井工	偏心量 長さ 巻立て幅 巻立て厚さ	1施工箇所に1回 〔施工後〕	
4 砂 防 編	3 斜 面 対 策	9 抑 止 杭 工	6		合成杭工	偏心量 数量	1施行箇所に1回 〔施工後〕 全数量 〔打込後〕	

撮影箇所一覧表(出来形管理)

【第5編 ダム編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	
5 ダム 編	1 コンクリートダム	4 ダムコンクリート工			コンクリートダム工(本体)	天端幅 ジョイント間隔 リフト高 堤幅	測定箇所毎に1回 〔施工後〕	
5 ダム 編	1 コンクリートダム	4 ダムコンクリート工			コンクリートダム工(水叩)	ジョイント間隔 幅 長さ 打継目処理	測定箇所毎に1回 〔施工後〕 奇数ブロック毎に岩着部中間リフトに1回	
5 ダム 編	1 コンクリートダム	4 ダムコンクリート工			コンクリートダム工(副ダム)	ジョイント間隔 リフト高 堤幅 堤長	測定箇所毎に1回 〔施工後〕	
5 ダム 編	1 コンクリートダム	4 ダムコンクリート工			コンクリートダム工(導流壁)	ジョイント間隔 リフト高 厚さ	測定箇所毎に1回 〔施工後〕	
5 ダム 編	2 フィルダム	3 盛立工	5		コアの盛立	外側境界線	測定箇所毎に1回 〔施工後〕	
5 ダム 編	2 フィルダム	3 盛立工	6		フィルターの盛立	外側境界線 盛立幅	測定箇所毎に1回 〔施工後〕	

撮影箇所一覧表(出来形管理)

【第5編 ダム編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	
5 ダム 編	2 ダム編	2 ファイルダム	3 盛立工	7	ロックの盛立	外側境界線	測定箇所毎に1回 〔施工後〕	
5 ダム 編	2 ダム編				フィルダム(洪水吐)	ジョイント間隔 厚さ 幅 リフト高さ	測定箇所毎に1回 〔施工後〕	
5 ダム 編	3 基礎グラウチング	3 ボーリング工			ボーリング工	ボーリング状況 水押テスト状況 グラウト状況 深度 配置誤差	ブロック毎に1回 〔施工中〕	
						コア	地質変化毎全数量 〔抜取後〕	

撮影箇所一覧表(出来形管理)

【第6編 道路編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	
6 道路 編	1 道路 改良	3 工場 製作 工	2		遮音壁支柱製作工	部材長	1施工箇所に1回 〔製作後〕	
6 道路 編	1 道路 改良	9 カル バ ート 工	6		場所打函渠工	厚さ 幅(内空) 高さ	100m又は1施工箇所に1回 〔型枠取外し後〕	
6 道路 編	1 道路 改良	11 落石 雪害 防止 工	4		落石防止網工	幅	1施工箇所に1回 〔施工後〕	
6 道路 編	1 道路 改良	11 落石 雪害 防止 工	5		落石防護柵工	高さ	200m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	
6 道路 編	1 道路 改良	11 落石 雪害 防止 工	6		防雪柵工	高さ 基礎幅 基礎高さ	200m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	
6 道路 編	1 道路 改良	11 落石 雪害 防止 工	7		雪崩予防柵工	高さ 基礎幅 基礎高さ アンカー長	1施工箇所に1回 〔施工後〕	
6 道路 編	1 道路 改良	12 遮音 壁工	4		遮音壁基礎工	幅 高さ	基礎タイプ毎5箇所に1回(施工 前は必要に応じて)〔施工前後〕	

撮影箇所一覧表(出来形管理)

【第6編 道路編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	
6 道路 編	1 道路 改良	12 遮音 壁工	5		遮音壁本体工	支柱間隔 支柱ずれ 支柱倒れ 高さ	1施工箇所に1回 〔施工後〕	
6 道路 編	2 舗装	4 舗装工			歩道路盤工 取合舗装路盤工 路肩舗装路盤工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	
						整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕	
						厚さ	各層毎200mに1回 〔整正後〕	
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕	
6 道路 編	2 舗装	4 舗装工			歩道舗装工 取合舗装工 路肩舗装工 表層工	整正状況	400mに1回 〔整正後〕	
						タックコート、プライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕	
						平坦性	1工事1回 〔実施中〕	
6 道路 編	2 舗装	5 排水構造物工 (路面排水工)	9		排水性舗装用路肩排水工	据付状況	200m又は1施工箇所に1回 〔施工中〕	
6 道路 編	2 舗装	7 踏掛版工	4		踏掛版工 (コンクリート工) (ラバーシュート) (アンカーボルト)	<コンクリート工> 各部の厚さ 各部の長さ	1施工箇所に1回 〔施工後〕	
						<ラバーシュート> 各部の長さ 厚さ		
						<アンカーボルト> 中心のずれ アンカー長		
6 道路 編	2 舗装	9 標識工	4	1	大型標識工(標識基礎工)	幅 高さ	基礎タイプ毎5箇所に1回 〔施工後〕	
6 道路 編	2 舗装	9 標識工	4	2	大型標識工(標識柱工)	設置高さ	1施工箇所に1回	

撮影箇所一覧表(出来形管理)

【第6編 道路編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	
6 道路 編	2 舗装	12 道路付属施設工	5	1	ケーブル配管工	配管状況	100m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	
6 道路 編	2 舗装	12 道路付属施設工	5	2	ケーブル配管工(ハンドホール)	厚さ 幅 高さ	100m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	
6 道路 編	2 舗装	12 道路付属施設工	6		照明工(照明柱基礎工)	幅 高さ	基礎タイプ毎5箇所に1回(施工前は必要に応じて)〔施工前後〕	
6 道路 編	3 橋梁下部	3 工場製作工	3		鋼製橋脚製作工	原寸状況	1脚に1回又は1工事に1回 〔原寸時〕	
						製作状況	適宜　〔製作中〕	
						仮組立寸法 (撮影項目は適宜)	1脚に1回又は1工事に1回　〔仮組立時〕	
6 道路 編	3 橋梁下部	6 橋台工	8		橋台躯体工	厚さ 天端幅(橋軸方向) 敷幅(橋軸方向) 高さ 胸壁の高さ 天端長 敷長	全数量 〔型枠取外し後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」により出来形管理資料を提出する場合は、出来形計測状況を1工事1回	
6 道路 編	3 橋梁下部	7 RC橋脚工	9	1	橋脚躯体工 (張出式)	厚さ 天端幅 敷幅 高さ 天端長 敷長	全数量 〔型枠取外し後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」により出来形管理資料を提出する場合は、出来形計測状況を1工事1回	

撮影箇所一覧表(出来形管理)

【第6編 道路編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	
6 道路 編	3 橋 梁 下 部	7 R C 橋 脚 工	9	2	橋脚躯体工(ラーメン式)	厚さ 天端幅 敷幅 高さ 長さ	全数量 〔型枠取外し後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形 管理要領(案)」により出来形管理資料を 提出する場合は、出来形計測状況を1工 事1回	
6 道路 編	3 橋 梁 下 部	8 鋼 製 橋 脚 工	9	1	橋脚フーチング工(I型・T型)	幅 高さ 長さ	全数量 〔型枠取外後〕	
6 道路 編	3 橋 梁 下 部	8 鋼 製 橋 脚 工	9	2	橋脚フーチング工(門型)	幅 高さ	全数量 〔型枠取外後〕	
6 道路 編	3 橋 梁 下 部	8 鋼 製 橋 脚 工	10	1	橋脚架設工(I型・T型)	架設状況	架設工法が変わる毎に1回 〔架設中〕	
6 道路 編	3 橋 梁 下 部	8 鋼 製 橋 脚 工	10	2	橋脚架設工(門型)	架設状況	架設工法が変わる毎に1回 〔架設中〕	
6 道路 編	3 橋 梁 下 部	8 鋼 製 橋 脚 工	11		現場継手工	継手部のすき間	1施工箇所に1回 〔施工後〕	
6 道路 編	4 鋼 橋 上 部	3 工 場 製 作 工	9		橋梁用高欄製作工	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1回 〔原寸時〕	
						製作状況	適宜　〔製作中〕	

撮影箇所一覧表(出来形管理)

【第6編 道路編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	
6 道路 編	4 橋 梁 上 部	8 橋 梁 付 屬 物 工	3		落橋防止装置工	アンカーボルト孔の削孔長	1施工箇所に1回 〔削孔後〕	
6 道路 編	5 コン クリー ト 橋 上 部	6 プレ ビーム 桁 橋 工	2		プレビーム桁製作工(現場)	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1回 〔原寸時〕	
						製作状況	適宜　〔製作中〕	
						仮組立寸法 (撮影項目は適宜)	1橋に1回又は1工事に1回　〔仮組立時〕	
						幅 高さ	桁毎に1回 〔型枠取外し後〕	
6 道路 編	6 トン ネル (N A T M)	4 支 保 工	3		吹付工	岩質	岩質の変わる毎に1回 〔掘削中〕	
						湧水状況	適宜　〔掘削中〕	
						吹付面の清掃状況	80m毎に1回 〔清掃後〕	
						金網の重合せ状況	80m毎に1回 〔2次吹付前〕	
						吹付け厚さ(検測孔)	80m毎に1回 〔吹付後〕	
6 道路 編	6 トン ネル (N A T M)	4 支 保 工	4		ロックボルト工	位置間隔 角度 削孔深さ 孔径 突出量	施工パターン毎又は80mに1断面〔穿孔中〕	
						ロックボルト注入状況	施工パターン毎又は80mに1断面〔注入中〕	
						ロックボルト打設後の状況	施工パターン毎又は80mに1断面〔打設後〕	

撮影箇所一覧表(出来形管理)

【第6編 道路編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	
6 道路編	6 トンネル (N A T M)	5 覆工	3		覆工コンクリート工	覆工 (巻立空間)	1セントルに1回 〔型枠組立後〕	
						覆工 (厚さ)	1セントルに1回 〔型枠取外し後〕	
						幅 高さ	200m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	
6 道路編	6 トンネル (N A T M)	5 覆工	5		床版コンクリート工	幅 厚さ	200m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	
6 道路編	6 トンネル (N A T M)	6 イン バ ート 工	4		インバート本体工	インバート (厚さ)	40m又は1施工箇所に1回 〔埋戻し前〕	
						幅(全幅)	200m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	
6 道路編	6 トンネル (N A T M)	8 坑 門 工	4		坑門本体工	幅 高さ	1施工箇所に1回 〔埋戻し前〕	

撮影箇所一覧表(出来形管理)

【第6編 道路編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	
6 道 路 編	6 ト ン ネ ル (N A T M)	8 坑 門 工	5		明り巻工	覆工 (巻立空間)	40m又は1施工箇所に1回〔型 枠組立後〕	
						覆工 (厚さ)	40m又は1施工箇所に1回〔型枠 取外し後〕	
						幅(全幅) 高さ(内法)	200m又は1施工箇所に1回〔施 工後〕	
6 道 路 編	11 共 同 溝	6 現 場 打 構 築 工	2		現場打躯体工	厚さ 内空幅 内空高	200m又は1施工箇所に1回 〔型枠取外し後〕	
6 道 路 編	11 共 同 溝	6 現 場 打 構 築 工	4		カラー継手工	厚さ 幅 長さ	1施工箇所に1回 〔設置後〕	
6 道 路 編	11 共 同 溝	6 現 場 打 構 築 工	5	1	防水工(防水)	幅	100m又は1施工箇所に1回〔施 工後〕	
6 道 路 編	11 共 同 溝	6 現 場 打 構 築 工	5	2	防水工(防水保護工)	厚さ	100m又は1施工箇所に1回〔施 工後〕	
6 道 路 編	11 共 同 溝	6 現 場 打 構 築 工	5	3	防水工(防水壁)	高さ 幅 厚さ	1施工箇所に1回 〔施工後〕	

撮影箇所一覧表(出来形管理)

【第6編 道路編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	
6 道路 編	11 共同 溝	7 プレ キヤ スト構 築工	2		プレキャスト躯体工	据付状況	200m又は1施工箇所に1回〔埋戻し前〕	
6 道路 編	12 電線 共同 溝	5 電線 共同 溝工	2		管路工(管路部)	敷設状況	100m又は1施工箇所に1回〔敷設後〕	
6 道路 編	12 電線 共同 溝	5 電線 共同 溝工	3		プレキャストボックス工(特殊部)	据付状況	100m又は1施工箇所に1回〔据付後〕	
6 道路 編	12 電線 共同 溝	5 電線 共同 溝工	4		現場打ちボックス工(特殊部)	厚さ 内空幅 内空高	100m又は1施工箇所に1回〔型枠取外し後〕	
6 道路 編	12 電線 共同 溝	6 付帶 設備工	2		ハンドホール工	厚さ 幅 高さ	1施工箇所に1回 〔型枠取外し後〕	
6 道路 編	14 道路 維持	4 舗装工	5		切削オーバーレイ工	平坦性	1施工箇所に1回 〔施工後〕	
						タックコート	各層毎に1回 〔散布時〕	
						整正状況	400mに1回 〔施工後〕	
6 道路 編	14 道路 維持	4 舗装工	7		路上再生工	敷均厚 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	
						整正状況 厚さ	各層毎400mに1回 〔整正後〕	
6 道路 編	14 道路 維持	4 舗装工	11		グルーピング工	出来ばえ	施工日に1回 (施工前後)	

撮影箇所一覧表(出来形管理)

【第6編 道路編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	
6 道 路 編	16 道 路 修 繕	3 工 場 製 作 工	4		桁補強材製作工	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1回 〔原寸時〕	
						製作状況	適宜〔製作中〕	
						仮組立寸法 (撮影項目は適宜)	1橋に1回又は1工事に1回〔仮組立時〕	
6 道 路 編	16 道 路 修 繕	22 橋 梁 付 属 物 工	4		落橋防止装置工	長さ、径、材質	1橋に1回又は1工事に1回 (材料搬入時)	
						出来ばえ	適宜(施工中)	

撮影箇所一覧表(出来形管理)

【その他】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	
その他					舗装工関係	橋面防水工	塗布又は設置状況	1施工箇所に1回 〔施工中〕
						仮排水路	厚さ、高さ	100m又は1施工箇所に1回 〔型枠取外し後〕
					ダム工関係	仮締切(土石)	巻出し厚	100m又は1施工箇所に1回 〔巻出し時〕
							転圧状況	転圧機械が変わる毎に1回 〔締固時〕
					基礎掘削	仮締切(コンクリート)	厚さ、高さ	100m又は1施工箇所に1回 〔型枠取外し後〕
							組合せ機械	組合せ機械変わる毎に1回 〔施工中〕
						土質、岩質	土質、岩質変わる毎に1回 〔掘削中〕	
						岩盤清掃状況	1施工箇所に1回 〔清掃前後〕	
					堤体コンクリート打設	骨材採取製造、コンクリート製造、運搬	月に1回〔施工中〕	
						打継目処理、打込養生	8リフト毎に1回 〔施工中〕	
					堤体止水	止水板の厚さ、幅、埋設位置、岩着及び溶接	各ブロック毎、先行ブロックについて4リフト毎に1回 〔据付後〕	
					堤体排水工	排水孔の位置、箱抜断面、排水管取付箇所	各ブロック毎、先行ブロックについて4リフト毎に1回 〔据付後〕	
					堤体冷却工	配管間隔、通水状況	5リフト毎に1回 〔据付後〕	
					堤体埋設設計器	器種、位置、間隔	1施工箇所に1回 〔据付後〕	
				トンネル関係	トンネル坑門工	厚さ、幅、高さ	1施工箇所に1回 〔埋戻し前〕	
					トンネル(矢板工法)	岩質	岩質の変わる毎に1回 〔掘削中〕	
						湧水状況	適宜〔掘削中〕	
						埋設支保工(建込間隔、寸法、基数)	100m又は1施工箇所に1回 〔建込後〕	
						湧水処理工設置状況	全数量〔設置後〕	
						集水渠(幅、高さ、位置)	100m又は1施工箇所に1回 〔設置後〕	
						地下排水工(管接合据付状況)		
						地下排水工(フィルター厚さ)	100m又は1施工箇所に1回 〔投入前後〕	
						矢板設置状況	岩質の変わる毎に1回 〔設置後〕	
					グラウト材料使用量	全数量〔使用前後〕		

撮影箇所一覧表(出来形管理)

【その他】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	
その 他				トンネル 関係	シールド	掘削の地山状態	地質の変化の毎に1回 〔掘削中〕	
						セグメント組立状況	1工事に1回 〔組立後〕	
						二次覆工(セグメント 清掃状況)	1工事に1回 〔清掃後〕	
						二次覆工の厚さ	1スパンに1回 〔型枠取外し後〕	
				維持 修繕 工 関 係	アスファルト舗装	打換パッチング	施工日に1回 〔施工前後〕	
						コンクリート舗装	目地掃除	3,000m ² に1回 〔施工前後〕
						目地充填	3,000m ² に1回 〔施工後〕	
						注入工、削孔状況 (位置、間隔)	2,000m ² に1回 〔削孔後〕	
						注入工、注入圧	2,000m ² に1回 〔注入時〕	
						目地亀裂防止材、張 付け状況	3,000m ² に1回 〔張付け後〕	
					局部打換、各層厚さ	各層毎100mに1回又は1施工箇所に1回 〔施工前後〕		
					路肩、路側路盤工	厚さ	100mに1回又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	
					道路除草	出来ばえ	2kmに1回(1回刈毎) 〔施工前後〕	
					路肩整正	出来ばえ	1kmに1回	
					新設、更新、修理防護柵類	出来ばえ	1施工箇所に1回(施工前は必要に応じて) 〔施工前後〕	
					新設、更新、修理標識類	基礎幅、深さ、出来ばえ	基礎タイプ毎5カ所に1回(施工前は必要に応じて) 〔施工前後〕	
					新設、更新、修理照明灯	基礎幅、深さ、出来ばえ	基礎タイプ毎5カ所に1回(施工前は必要に応じて) 〔施工前後〕	
					視線誘導標	出来ばえ	施工日に1回 〔施工後〕	
					清掃(路面、標識、側溝、集水溝)	出来ばえ	施工日に1回 〔施工前後〕	
					区画線路面表示	出来ばえ	施工日に1回 〔施工前後〕	
					材料使用量	全数量 〔施工前後〕		
					街路樹植樹	出来ばえ	適宜 〔施工前後〕	
					街路樹補強補植	出来ばえ	適宜 〔施工前後〕	
					街路樹剪定	出来ばえ	街路樹50本1回、グリーンベルト 100m1回 〔施工前後〕	
					街路樹消毒、施肥	出来ばえ	街路樹50本1回、グリーンベルト 100m1回 〔施工中〕	
					街路樹雪囲	出来ばえ	適宜 〔施工後〕	
					排雪除雪	施工状況、機種	施工中に1回 施工中	
					凍結防止剤散布	出来ばえ	施工中に1回 施工中	
					材料使用量	全数量 〔施工前後〕		
					河川除草	出来ばえ	1kmに1回(1回刈毎) 〔施工前後〕	

撮影箇所一覧表(出来形管理)

【その他】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	
その他				維持修繕工関係	配筋	位置、間隔、継手寸法	打設ロット毎に1回又は1施工箇所に1回 〔組立後〕	
					コンクリート打設	打継目処理、締固施工状況	工種種別毎に1回 〔施工時〕	
					養生	養生状況	工種種別毎に1回、養生方法毎に1回 〔養生時〕	

出来形管理写真撮影箇所一覧表（管きょ工事）

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	
下水道	1管路	3管きょ工（開削）	3管路土工		管路掘削	掘削状況	マンホール間ごとに1回 [施工中]	
						深さ	マンホール間ごとに1回	
						幅	[掘削後]	
下水道	1管路	3管きょ工（開削）	3管路土工		管路埋戻	埋戻状況	マンホール間ごとに1回 [施工中]	
下水道	1管路	3管きょ工（開削）	4管布設工		管布設（自然流下管）	布設状況	マンホール間ごとに1回 [施工中]	
						中心線の変位(水平)	マンホール間ごとに1回 [布設後]	
下水道	1管路	3管きょ工（開削）	4管布設工		矩形渠（プレキャスト）	布設状況	施工延長20mにつき1回 [施工中]	
						中心線の変位(水平)	施工延長20mにつき1回 [布設後]	
下水道	1管路	3管きょ工（開削）	4管布設工		圧送管	布設状況	施工延長40mにつき1回 [施工中]	
						中心線の変位(水平)	施工延長40mにつき1回 [布設後]	
下水道	1管路	3管きょ工（開削）	5管基礎工		砂基礎	施工状況	マンホール間ごとに1回 [施工中]	
						幅	マンホール間ごとに1回	
						厚さ	[施工後]	

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	
下水道	1管路	3管きよ工(開削)	5管基礎工		碎石基礎	施工状況 幅 厚さ	マンホール間ごとに1回 [施工中] マンホール間ごとに1回 [施工後]	
下水道	1管路	3管きよ工(開削)	5管基礎工		コンクリート基礎	施工状況 幅 厚さ	マンホール間ごとに1回 [施工中] マンホール間ごとに1回 [施工後]	
下水道	1管路	3管きよ工(開削)	5管基礎工		まくら土台基礎	設置状況	マンホール間ごとに1回 [施工中]	
下水道	1管路	3管きよ工(開削)	5管基礎工		はしご胴木基礎	設置状況 幅 厚さ	マンホール間ごとに1回 [施工中] マンホール間ごとに1回 [設置後]	
下水道	1管路	3管きよ工(開削)	6水路築造工		現場打水路	施工状況 中心線の変位(水平) 幅 高さ 厚さ	施工延長20mにつき1回 [施工中] 施工延長20mにつき1回 [施工後]	
下水道	1管路	3管きよ工(開削)	7管路土留工		鋼矢板土留	打込状況 根入長 変位 数量	施工延長20mにつき1回 [打込中] 施工延長20mにつき1回 [打込前後] 施工延長20mにつき1回 [打込後] 全数量 [打込後]	任意仮設の場合は除く

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	
下水道	1管路	4,5管きよ工(小口径推進、推進)	3推進工	推進工		各種設備設置撤去状況(推進設備、掘進機、坑口、泥水処理設備等)	1施工箇所に1回 [施工中]	
						推進状況(掘削、送排泥、裏込注入等)	1施工箇所に1回 [施工中]	
						中心線の変位(水平)	1施工箇所に1回 [推進後]	
下水道	1管路	4,5管きよ工(小口径推進、推進)	4立坑内管布設工	空伏工		施工状況	1施工箇所に1回 [施工中]	
						幅	1施工箇所に1回	
						高さ	[施工後]	
下水道	1管路	6管きよ工(シールド)	3一次覆工	掘進工		中心のずれ		
						各種設備設置撤去状況(シールド機、支圧壁、坑口、軌条設備等)	1施工箇所に1回 [施工中]	
						セグメント組立状況	施工延長40mにつき1回 [施工中]	
						掘進状況(掘削、送排泥、裏込注入等)	1施工箇所に1回 [掘進中]	
下水道	1管路	6管きよ工(シールド)	4二次覆工	二次覆工		中心線の変位(水平)	施工延長40mにつき1回 [掘進後]	
						各種設備設置撤去状況	施工延長40mにつき1回 [施工中]	
						覆工状況	施工延長40mにつき1回 [施工中]	
						中心線の変位(水平)	施工延長40mにつき1回 [覆工後]	
						二次覆工厚 仕上がり内径		

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	
下水道	1管路	7管きょ更生工	3管きょ内面被覆工	反転・形成工法		前処理工	1施工箇所に1回 [施工中]	最新版の「管きょ更正工法における設計・施工管理ガイドライン(案)」に準拠して実施する。
						挿入状況(引込作業状況、圧力管理状況等)	管径毎に1回 [施工中]	
						硬化状況(圧力管理状況、温度管理状況)	管径毎に1回 [施工中]	
						管口硬化収縮状況(内径測定状況)	1スパン毎に上下流各1回 [施工中]	
						本管管口切断状況	適宜 [施工中]	
						取付管管口せん孔状況	管径毎に1回 [施工中]	
						更生管口仕上がり状況(施工前、施工後)	1スパン毎に上下流各1回 [施工後]	
						更生管仕上がり厚さ(ノギスで測定)	1スパン毎に上下流各1回 [施工後]	
						更生管仕上がり内径	1スパン毎に上下流各1回 [施工後:硬化直後、硬化後24時間以降]	
下水道	1管路	7管きょ更生工	3管きょ内面被覆工	製管工法		前処理工	1施工箇所に1回 [施工中]	最新版の「管きょ更正工法における設計・施工管理ガイドライン(案)」に準拠して実施する。
						製管作業状況	管径毎に1回 [施工中]	
						充てん剤注入作業状況	管径毎に1回 [施工中]	
						本管管口切断状況	適宜 [施工中]	
						管口状況(仕上がり内径測定状況)	1スパン毎に上下流各1回 [施工中]	
						取付管管口せん孔状況	管径毎に1回 [施工中]	
						更生管口仕上がり状況(施工前、施工後)	1スパン毎に上下流各1回 [施工後]	
						更生管仕上がり内径寸法測定	1スパン毎に上下流各1回 [施工後]	
						取付管口仕上がり状況	1スパン毎、かつ5箇所に付き1箇所 [施工後]	

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	
下水道	1管路	7マンホール工	3現場打ちマンホール工		現場打ちマンホール工	据付状況	1施工箇所に1回 [施工中]	
						幅(内法)	1施工箇所に1回	
						壁厚	[施工後]	
下水道	1管路	7マンホール工	3現場打ちマンホール工		マンホール基礎工	施工状況	1施工箇所に1回 [施工中]	
						床掘深	1施工箇所に1回	
						基礎工幅	[施工後]	
下水道	1管路	7マンホール工	4組立マンホール工		組立マンホール工	据付状況	1施工箇所に1回 [施工中]	
下水道	1管路	7マンホール工	5小型マンホール工		小型マンホール工	据付状況	1施工箇所に1回 [施工中]	
下水道	1管路	8特殊マンホール工	4軸体工		現場打ち特殊人孔	施工状況	1施工箇所に1回 [施工中]	
						幅	1施工箇所に1回	
						高さ	[施工後]	
下水道	1管路	8特殊マンホール工	伏せ越し室・雨水吐室工		伏せ越し室・雨水吐室	施工状況	1施工箇所に1回 [施工中]	
						幅	1施工箇所に1回	
						高さ	[施工後]	
下水道	1管路	8特殊マンホール工	伏せ越し室・雨水吐室工		伏せ越し室・雨水吐室	厚さ		

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	
下水道	1管路	8特殊マンホール工	伏せ越し管工		伏せ越し管	布設状況	1施工箇所に1回 [施工中]	
						中心線の変位(水平)	1施工箇所に1回 [施工後]	
下水道	1管路	8特殊マンホール工	越流堰（雨水吐室）		越流堰（雨水吐室）	施工状況	1施工箇所に1回 [施工中]	
						幅（厚さ）	1施工箇所に1回 [施工後]	
						高さ（深さ）		
						延長（長さ）		
下水道	1管路	8特殊マンホール工		中継ポンプ施設		施工状況	1施工箇所に1回 [施工中]	
						幅、長さ	1施工箇所に1回 [施工後]	
						深さ		
						壁厚		
下水道	1管路	9取付管およびます工	4ます設置工		公共ます	設置状況	1施工箇所に1回 [設置中]	
						ます深	1施工箇所に1回 [設置後]	
下水道	1管路	9取付管およびます工	5取付管布設工		取付管	布設状況	1施工箇所に1回 [施工中]	

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		摘要	
						撮影項目	撮影頻度[時期]		
下水道	1 管路	12 立杭工			立坑工	施工状況（立坑設置状況、立坑基礎設置状況）	1施工箇所に1回 [施工中]		
						寸法	1施工箇所に1回 [施工後]		
						深さ			
下水道	1 管路	12 立杭工			立坑土工	施工状況	1施工箇所に1回 [施工中]		
						碎石基礎幅	1施工箇所に1回 [施工後]		
						碎石基礎厚			
						底版コンクリート幅			
						底版コンクリート厚			

出来形管理写真撮影箇所一覧表（処理場・ポンプ場工事）

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	
下水道	2 処理場 ・ポンプ場	3 敷地造成工	4 法面整形工		盛土・切土	施工状況	施工延長40mにつき1回 [施工中]	
						幅	施工延長40mにつき1回 [施工後]	
下水道	2 処理場 ・ポンプ場	6 本体作業土工	2 掘削工		土工(掘削)	施工状況	施工延長40mにつき1回 [施工中]	
						幅	施工延長40mにつき1回 [施工後]	
下水道	2 処理場 ・ポンプ場	7 本体仮設工	2 土留・仮締切工		土留・仮締切工(H鋼杭、鋼矢板)	打込状況	施工延長20mにつき1回 [打込中]	任意仮設の場合は除く
						根入長	施工延長20mにつき1回 [打込前後]	
下水道	2 処理場 ・ポンプ場	7 本体仮設工	3 地中連続壁工		壁式	変位	施工延長20mにつき1回 [打込後]	
						数量	全数量 [打込後]	
下水道	2 処理場 ・ポンプ場	7 本体仮設工	3 地中連続壁工		壁式	施工状況	施工延長40mにつき1回 [施工中]	
						地中壁の長さ	施工延長40mにつき1回 [施工後]	
下水道	2 処理場 ・ポンプ場	7 本体仮設工	4 地中連続壁工		柱列式	垂直変位		
						施工状況	施工延長40mにつき1回 [施工中]	
下水道	2 処理場 ・ポンプ場	8 本体築造工	3 直接基礎工		構造物基礎	地中壁の長さ	施工延長40mにつき1回 [施工後]	
						垂直変位		
下水道	2 処理場 ・ポンプ場	8 本体築造工	3 直接基礎工		構造物基礎	施工状況	施工延長20mにつき1回 [施工中]	
						幅	施工延長20mにつき1回 [施工後]	
下水道	2 処理場 ・ポンプ場	8 本体築造工	3 直接基礎工		構造物基礎	厚さ		

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	
下水道 処理場・ポンプ場	2 本体 建築工	8 既製 杭工	5 既製 杭工	既製杭		打込状況	1施工箇所に1回 [打込中]	
						根入長	1施工箇所に1回 [打込前]	
						偏心量	1施工箇所に1回 [打込後]	
						数量	全数量 [打込後]	
						杭頭処理状況	1施工箇所に1回 [処理前、中、後]	
下水道 処理場・ポンプ場	2 本体 建築工	8 場所打ち 杭工	6 場所打ち 杭工	場所打ち杭		打込状況	1施工箇所に1回 [打込中]	
						根入長	1施工箇所に1回 [打込前]	
						偏心量	1施工箇所に1回 [打込後]	
						数量、杭径	全数量 [打込後]	
						杭頭処理状況	1施工箇所に1回 [処理前、中、後]	
						鉄筋組立状況	1施工箇所に1回 [組立後]	
下水道 処理場・ポンプ場	2 本体 建築工	8 オニ ユ ブ マ チ ソ ケ ソ 基 工 基 工	7 ケーソン基 礎	ケーソン基 礎		施工状況	1施工箇所に1回 [施工中]	
						長さ	1施工箇所に1回 [施工中] [施工後]	
						幅		
						高さ		
						壁厚		
						偏心量		
下水道 処理場・ポンプ場	2 本体 建築工	8 軸 体 工	9 池・槽の主 要構造物	池・槽の主 要構造物		施工状況	1施工箇所に1回 [施工中]	
						幅	測定箇所ごとに1回 [施工後]	
						高さ		
						壁厚		
						長さ		
下水道 処理場・ポンプ場	2 本体 建築工	8 軸 体 工	9 池・槽の付 属構造物	池・槽の付 属構造物		施工状況	1施工箇所に1回 [施工中]	
						幅	測定箇所ごとに1回 [施工後]	
						高さ		
						壁厚		
						長さ		

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	
下水道	2 処理場・ポンプ場	8 本体築造工	9 躯体工		開口部	施工状況	1施工箇所に1回 [施工中]	
						幅	1施工箇所に1回 [施工後]	
						高さ		
下水道	2 処理場・ポンプ場	8 本体築造工	9 躯体工		ゲート用開口部	施工状況	1施工箇所に1回 [施工中]	
						幅	1施工箇所に1回 [施工後]	
						高さ		
下水道	2 処理場・ポンプ場	8 本体築造工	9 躯体工		可動せき用開口部	施工状況	1施工箇所に1回 [施工中]	
						幅	1施工箇所に1回 [施工後]	
						高さ		
下水道	2 処理場・ポンプ場	8 本体築造工	11 越流樋工		流出トラフ	施工状況	1施工箇所に1回 [施工中]	
						幅	1施工箇所に1回 [施工後]	
						高さ		
						厚さ		
						長さ		
下水道	2 処理場・ポンプ場	8 本体築造工	12 越流堰板工		越流堰	施工状況	1施工箇所に1回 [施工中]	
						幅	1施工箇所に1回 [施工後]	
						高さ		
						長さ		

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	
下水道	2 処理場 ・ポンプ場	8 本体 築造工			燃料貯留槽 工	施工状況	1槽につき1回 [施工中]	
						幅	測定箇所ごとに1回 [施工後]	
						高さ		
						長さ		
下水道	2 処理場 ・ポンプ場	9 場内 管路工	10 管布 設工		流入渠・流 出渠	施工状況	1施工箇所に1回 [施工中]	
						幅	測定箇所ごとに1回 [施工後]	
						高さ		
						厚さ		
						延長		